

令和4年度

第1回 秋田県渋滞対策推進協議会 資料

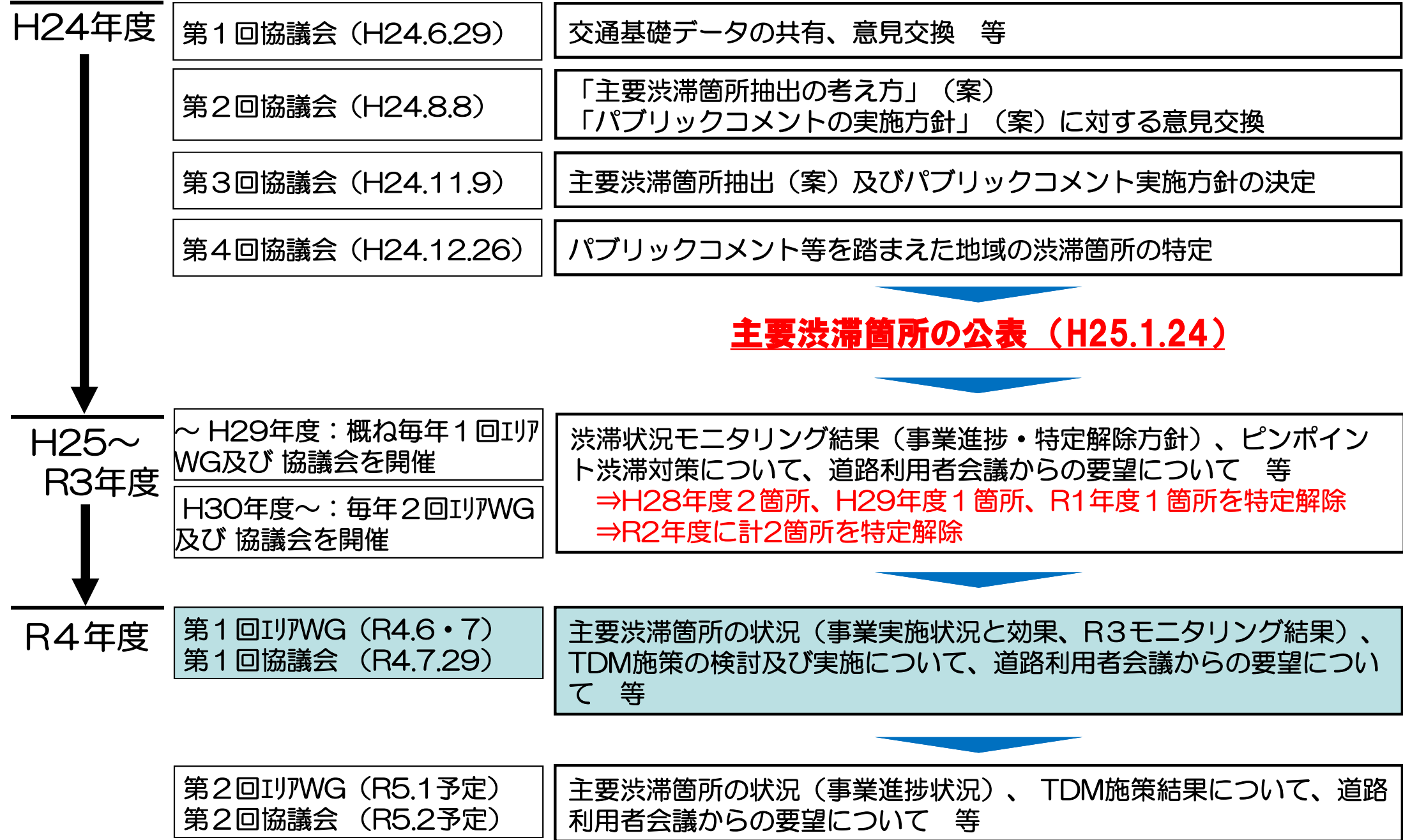
令和4年7月29日

【目次】

(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯	2
(2) 秋田県内における主要渋滞箇所の状況	7
(3) 開通・対策箇所のモニタリング結果(主要渋滞箇所)	17
(4) 今後の対策実施予定箇所の検討(主要渋滞箇所)	21
(5) 道路利用者会議からの要望について	23
(6) ピンポイント対策箇所(道路利用者会議からの要望)	30
(7) TDM施策の検討及び実施について	33
(8) 秋田都市圏における交通状況について	51
(9) 昨冬の交通状況について	54
(10) 総括	59
(11) 今後の進め方	61

(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯

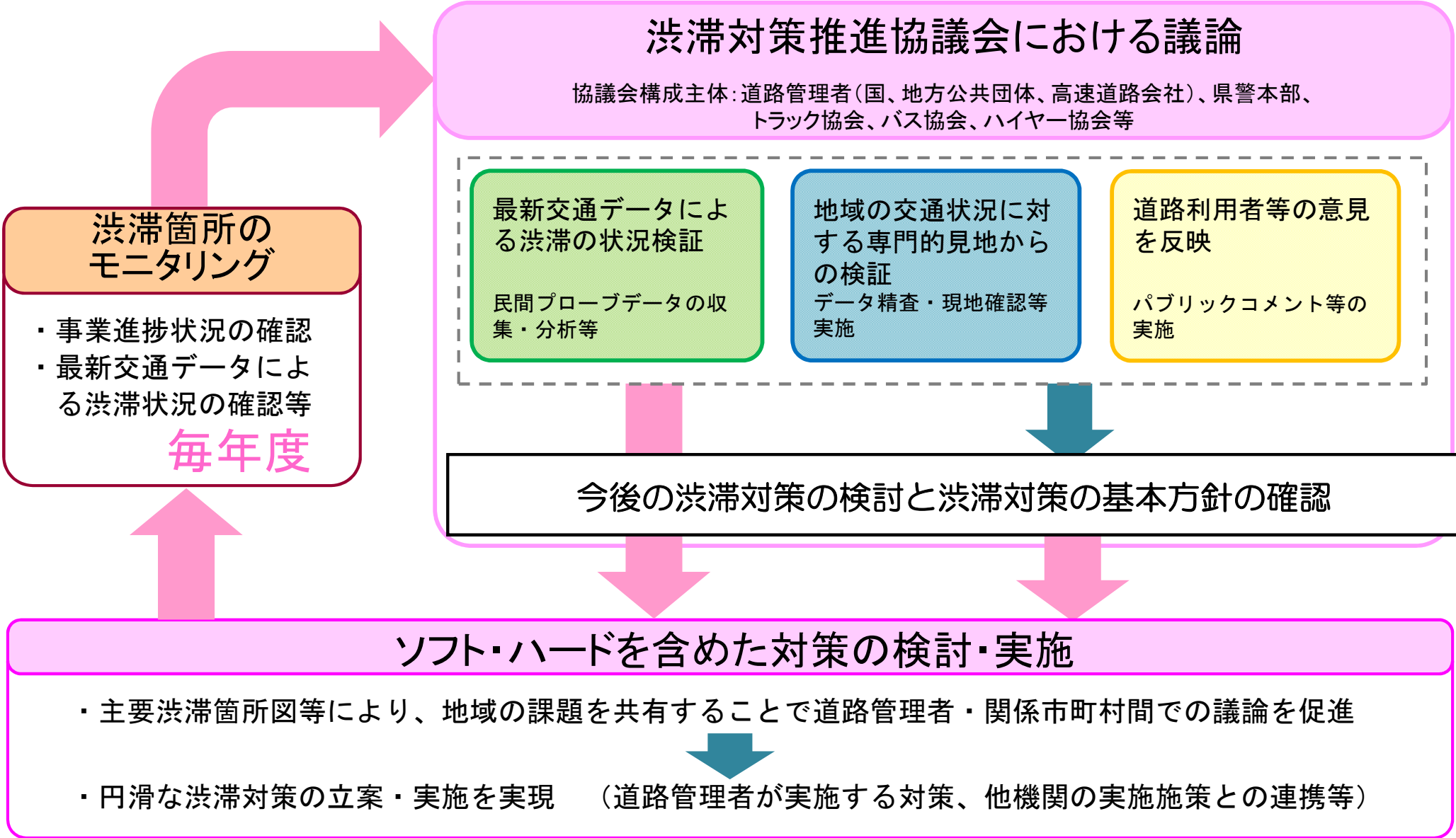
(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯



(1)これまでの経緯 (渋滞対策検討の基本方針(H25.6協議会での検討事項))

■県内の交通渋滞緩和・解消に向け、以下のマネジメントサイクルでの実施の可否について検討

- ・最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所を踏まえ、渋滞対策を検討・実施
- ・毎年度、主要渋滞箇所をモニタリングの上、随時見直しを実施する



(1)これまでの経緯 (主要渋滞箇所の特特定・解除の流れ)

<特定の流れ>

●プローブデータ解析

～地域の実情に応じた渋滞箇所～

【渋滞多発箇所】

①継続的な渋滞（通常期）

【特定日に起こる渋滞】

②休日・観光期の渋滞・速度低下

③冬期の渋滞・速度低下

合計58箇所

4箇所追加

●パブリック
コメントの
実施・反映

※4箇所の内訳

秋田市内2箇所:野村、旭南一丁目

大館市内2箇所:長倉、大館市役所前

合計62箇所

<解除の流れ>

●プローブデータ解析

- ・主要渋滞箇所特定時との比較
- ・特定要件の検証

適宜

●現地確認

- ・交通状況
- ・信号待ち回数
- ・渋滞長、通過時間

※現地確認は原則実施
(当該箇所の渋滞要因に応じて確認項目を適宜設定)

●道路管理者等の意見

- ・道路管理者意見照会
- ・道路利用者意見

渋滞対策推進協議会で審議

特定解除

モニタリング継続

(1)これまでの経緯 (主要渋滞箇所の抽出基準)

- 平成24年度に特定した主要渋滞箇所は様々な視点から、下記の基準に基づいて抽出を実施。
- 当時の速度に関する解析・評価は、民間プローブデータを用いて実施。

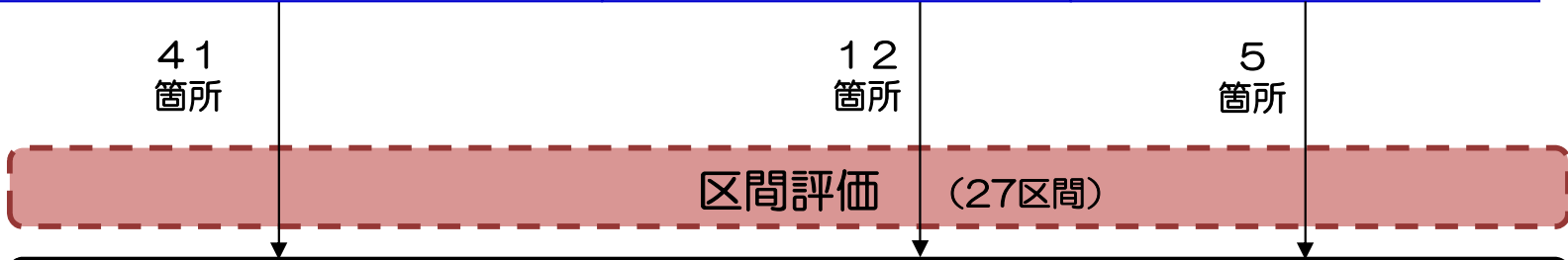
地域の実情に応じた渋滞箇所		
渋滞多発箇所	特定日に起こる渋滞	
観点① 継続的な渋滞(通常期)	観点② 休日・観光期の 渋滞・速度低下	観点③ 冬期の渋滞・速度低下
<ul style="list-style-type: none"> ●慢性的な交通渋滞が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・7時～19時の間で慢性的に渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生する交差点 ●朝夕ラッシュ時に著しい渋滞が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・朝（7時～9時）、夕（17時～19時）に著しい渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生する交差点 	<ul style="list-style-type: none"> ●休日に著しい渋滞が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・観光や大型商業施設への買物等により、休日において渋滞（20km/h以下）が発生する交差点 ・観光期の区間速度20km/h台以下もしくは通常期に対する速度低下率50%以上の区間 	<ul style="list-style-type: none"> ●冬期シーズンに速度低下が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・冬期（12月～2月）において著しい速度低下（20km/h以下）が発生する交差点 ・冬期の区間速度20km/h台以下もしくは通常期に対する速度低下率50%以上の区間

区間評価

速度低下による影響度合いが大きい区間

【評価項目】

- ①慢性的な渋滞が発生している区間
- ②朝夕ラッシュ時に著しい渋滞が発生している区間
- ③休日に著しい渋滞が発生している区間



→ 合計 58箇所

← **パブリックコメント結果の反映(4箇所追加)**

→ 合計 62箇所

※4箇所の内訳
秋田市内2箇所: 野村、旭南一丁目
大館市内2箇所: 長倉、大館市役所前

(2) 秋田県内における主要渋滞箇所の状況

(2)秋田県内における主要渋滞箇所状況 (箇所数)

- 平成24年度に特定された主要渋滞箇所は県全体で62箇所。
- 平成28・29年度・令和元年度に計4箇所を「特定解除」、令和2年度に計2箇所を「特定解除」し、現在の主要渋滞箇所は56箇所。

秋田県主要渋滞箇所について(H24)

62箇所

うち秋田県北部: 8箇所

大館市 7箇所 (うち特定解除: 1箇所)
能代市・北秋田市 1箇所

うち秋田県中央部: 46箇所

秋田市 36箇所 (うち特定解除: 3箇所)
大仙市 1箇所
仙北市 1箇所
由利本荘市 5箇所
にかほ市 3箇所 (うち特定解除: 2箇所)

うち秋田県南部: 8箇所

横手市 6箇所
湯沢市 1箇所
美郷町 1箇所

※令和元年度第1回協議会 (R1.7.31)にて解除

※平成28年度第1回協議会 (H28.7.11)、平成29年度第1回協議会 (H29.8.23)、令和2年度第2回協議会 (R3.2.19)にて解除



56箇所

うち秋田県北部: 7箇所

大館市 6箇所
能代市・北秋田市 1箇所

うち秋田県中央部: 41箇所

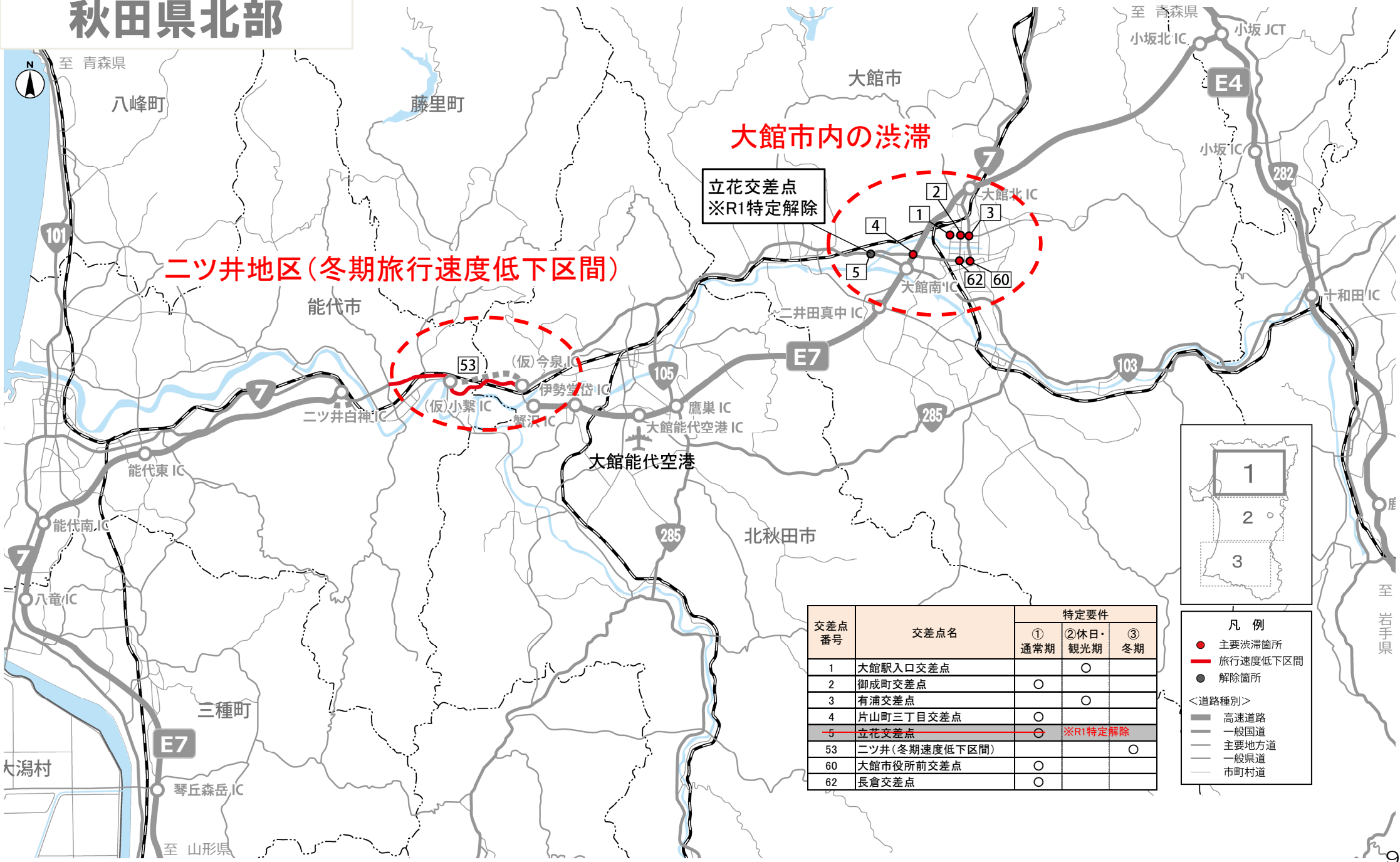
秋田市 33箇所
大仙市 1箇所
仙北市 1箇所
由利本荘市 5箇所
にかほ市 1箇所

うち秋田県南部: 8箇所

横手市 6箇所
湯沢市 1箇所
美郷町 1箇所

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県北部の位置図)

秋田県北部

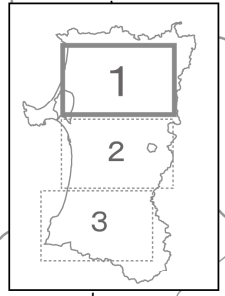


二ツ井地区(冬期旅行速度低下区間)

大館市内の渋滞

立花交差点
※R1特定解除

交差点番号	交差点名	特定要件		
		①通常期	②休日・観光期	③冬期
1	大館駅入口交差点		○	
2	御成町交差点	○		
3	有浦交差点		○	
4	片山町三丁目交差点	○		
5	立花交差点	○	※R1特定解除	
53	二ツ井(冬期速度低下区間)			○
60	大館市役所前交差点	○		
62	長倉交差点	○		



凡例

- 主要渋滞箇所
- 旅行速度低下区間
- 解除箇所

<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市町村道

(2)秋田県内における主要渋滞箇所状況 (秋田県中央部の位置図)

秋田県中央部



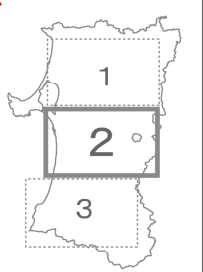
交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
6	虎毛山踏切	○		
7	土崎臨海十字路交差点	○		
8	境内川原交差点	○		
9	操車場入口交差点	○		
10	市立体育館前交差点	○		
11	臨海十字路交差点	○		
12	鉄砲町交差点	○		
13	山王十字路交差点	○		
14	山王五丁目交差点		○	
15	千秋城下町交差点	○		
16	久保田町交差点	○		
17	広小路西交差点	○		
18	手形山崎町交差点	○		
19	堤敷交差点	○		
20	二丁目橋交差点	○		
21	五丁目橋交差点	○		
22	緑屋前交差点		○	
23	秋田駅前交差点		○	
24	市民市場入口交差点		○	

交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
25	明田地下道西交差点	○		
26	城東十字路交差点	○		
27	桜大橋北交差点	○		
28	桜五叉路交差点	○		
29	若葉町交差点	○		
30	茨島交差点	○		
31	古川添交差点	○		
32	牛島駅入口交差点	○		
33	羽州街道踏切	○		
34	新屋跨道橋交差点	○		
35	イオン秋田西交差点		○	
36	イオン秋田東交差点		○	
37	御所野田地交差点		○	
38	和田坂本交差点	○		
54	下浜(観光期速度低下区間)		○	
55	荒川(冬期速度低下区間)			○
56	仙岩峠(冬期速度低下区間)			○
59	野村交差点	○		
61	旭南1丁目交差点	○		

※R2特定解除

※H28特定解除

※R2特定解除



凡例

- 主要渋滞箇所
- 旅行速度低下区間
- 解除箇所
- 解除区間

<道路種別>

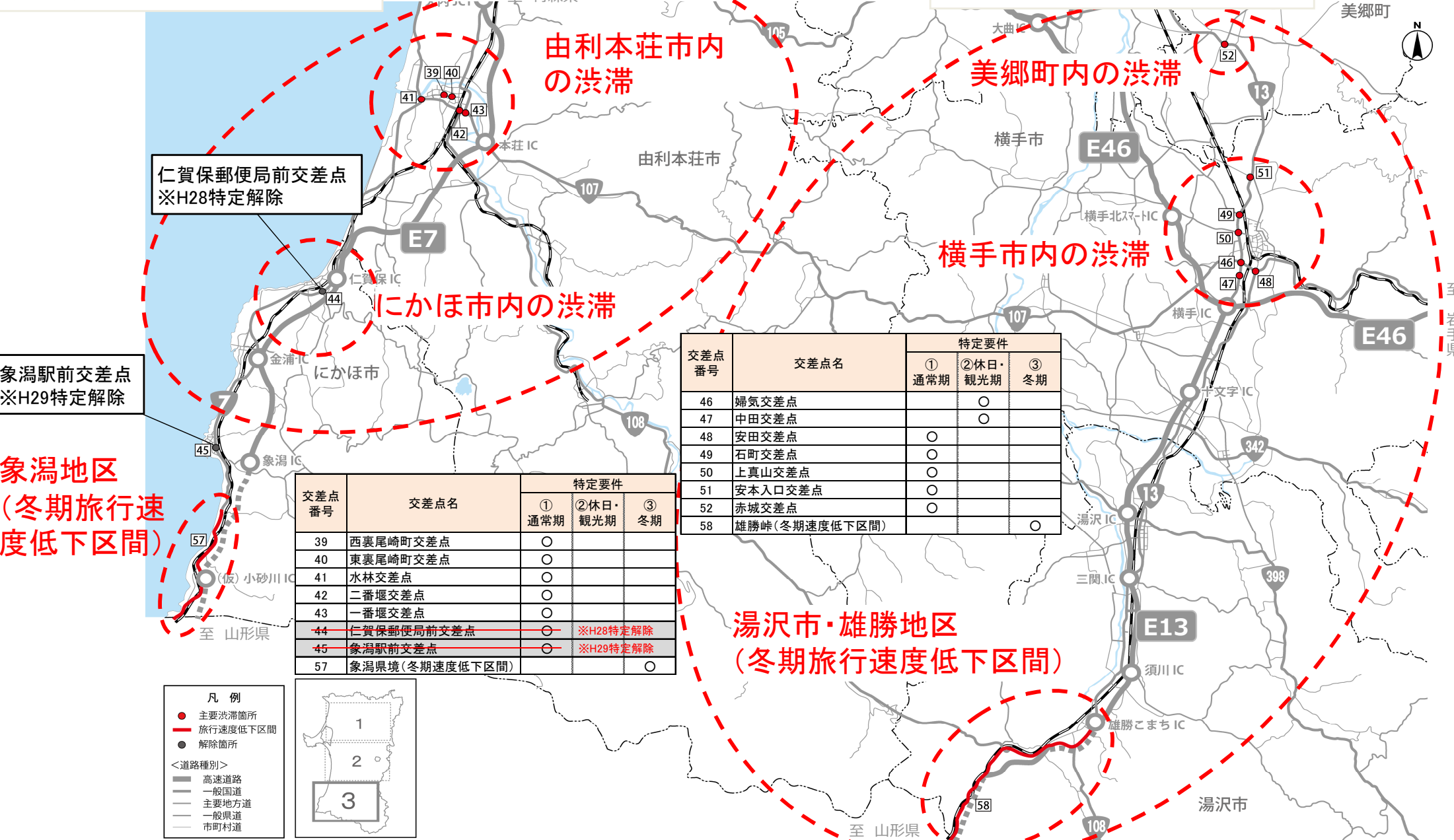
- 高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市町村道

至 山形県

(2)秋田県内における主要渋滞箇所状況 (秋田県中央部・南部の位置図)

秋田県中央部

秋田県南部



仁賀保郵便局前交差点
※H28特定解除

象潟駅前交差点
※H29特定解除

象潟地区
(冬期旅行速度低下区間)

由利本荘市内の渋滞

美郷町内の渋滞

横手市内の渋滞

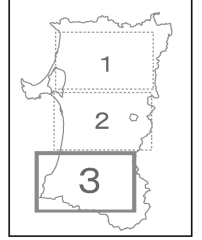
にかほ市内の渋滞

湯沢市・雄勝地区
(冬期旅行速度低下区間)

交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
39	西裏尾崎町交差点	○		
40	東裏尾崎町交差点	○		
41	水林交差点	○		
42	二番堰交差点	○		
43	一番堰交差点	○		
44	仁賀保郵便局前交差点	○	※H28特定解除	
45	象潟駅前交差点	○	※H29特定解除	
57	象潟県境(冬期速度低下区間)			○

交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
46	婦気交差点		○	
47	中田交差点		○	
48	安田交差点	○		
49	石町交差点	○		
50	上真山交差点	○		
51	安本入口交差点	○		
52	赤城交差点	○		
58	雄勝峠(冬期速度低下区間)			○

- 凡例
- 主要渋滞箇所
 - 旅行速度低下区間
 - 解除箇所
- <道路種別>
- 高速道路
 - 一般国道
 - 主要地方道
 - 一般県道
 - 市町村道



(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（地区別の主な対策事業）

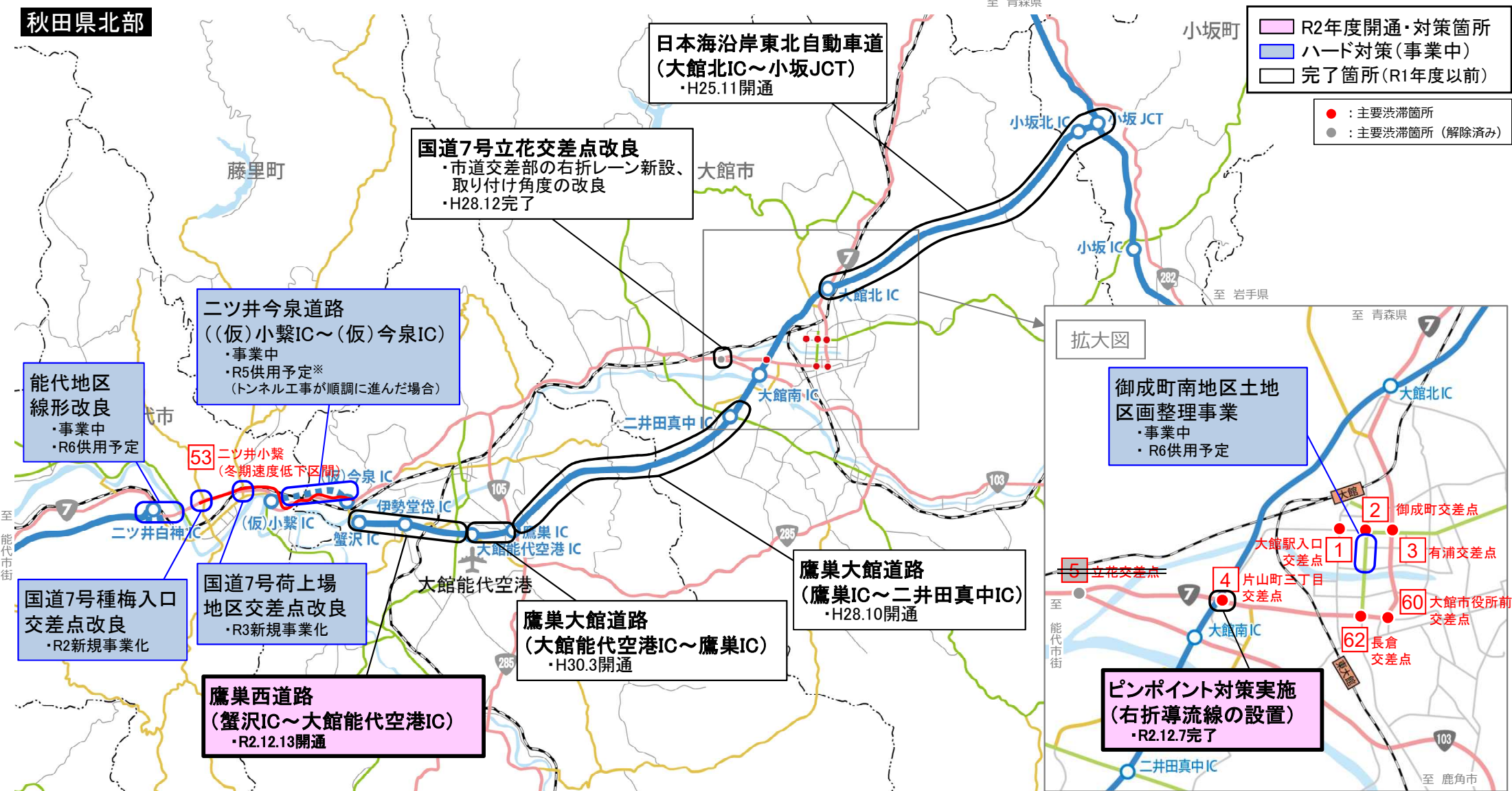
■近年ではR3年12月に大仙地区で国道46号荒川線形改良が供用。

青字：事業中 赤字：R3年度以降の完了事業 黒字：その他完了事業 ※：トンネル工事、用地買収・埋蔵文化財調査、軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

地区名		対策事業
秋田県北部	大館地区	<ul style="list-style-type: none"> 秋田道 大館北～小坂：（H25.11開通） 鷹巣大館道路：（H28.10開通：鷹巣IC～二井田真中IC） 鷹巣大館道路：（H30.3開通：大館能代空港IC～鷹巣IC） 国道7号立花交差点改良：（H28.12完了） 国道7号片山町三丁目交差点右折導流線設置（R2.12完了 ピンポイント渋滞対策） 御成町南地区土地区画整理事業：（R6年度供用予定）
	二ツ井地区	<ul style="list-style-type: none"> 鷹巣西道路（蟹沢IC～大館能代空港IC）：（R2.12開通） ニツ井今泉道路：（R5年度供用予定※） 国道7号種梅入口交差点改良：（事業中） 国道7号：除雪作業の効率化により、交通の円滑化を図る 能代地区線形改良：（R6年度供用予定） 国道7号荷上場地区交差点改良（事業中）
秋田県中央部	秋田地区	<ul style="list-style-type: none"> 国道7号：秋田南バイパス：（H27.7 4車線開通） 国道7号：下浜道路（R2.3開通） 国道13号：御所野団地交差点における右折レーン延伸（H30.11及びH31.3完了） 国道13号：茨島交差点における右折レーン延伸（R2.6完了 ピンポイント渋滞対策） 国道13号：古川添交差点における右折レーン延伸（R3.9完了） （都）新屋土崎線：山王工区（H25.7 4車線開通） （都）川尻広面線：寺町工区（H25.7 2車線開通） （都）秋田環状線：（H29.3一部開通、H31.3全線開通） （都）外旭川新川線：（H31.3開通） （都）千秋広面線：（R1.11開通） （都）千秋久保田町線：（R3.3開通） （都）新都市大通線：イオン秋田東交差点における右折レーン延伸（R3.10完了） JR奥羽本線・泉外旭川駅：（R3.3開業） 国道7号：土崎南交差点改良（事業中） 国道7号：秋田南拡幅（事業中） 国道13号：河辺拡幅（R6年度一部区間供用予定※） （都）新屋土崎線：旭南工区（事業中） （都）川尻広面線：横町工区（事業中） （都）泉外旭川線：（事業中） （都）大浜上新城線：（事業中） （都）千秋山崎線：（事業中） （都）明田外旭川線：（事業中） （都）山崎広面線：（事業中） （都）二ツ屋山崎線：（事業中）
	大仙地区	<ul style="list-style-type: none"> 国道46号：荒川線形改良（H29.11一部開通、R3.12供用）
	仙北地区	<ul style="list-style-type: none"> 国道46号：刺巻線形改良（事業中）
	由利本荘地区	<ul style="list-style-type: none"> 象潟仁賀保道路：（H27.10全線開通） （都）停車場栄町線：（事業中） 国道107号：本荘道路（H28.11一部4車線開通）
	仁賀保地区	<ul style="list-style-type: none"> 象潟仁賀保道路：（H27.10全線開通） 遊佐象潟道路：（R7及び8年度供用予定※）
秋田県南部	横手地区	<ul style="list-style-type: none"> 横手北スマートIC：（R1.8開通） 国道13号：安本入口交差点における左折レーン延伸（R1.5完了） （主）横手大森大内線：三本柳工区（事業中）
	雄勝地区	<ul style="list-style-type: none"> 院内道路：（H28.11開通） 横堀道路：（R7年度供用予定※） 真室川雄勝道路：（事業中） 国道13号：除雪作業の効率化により交通の円滑化を図る

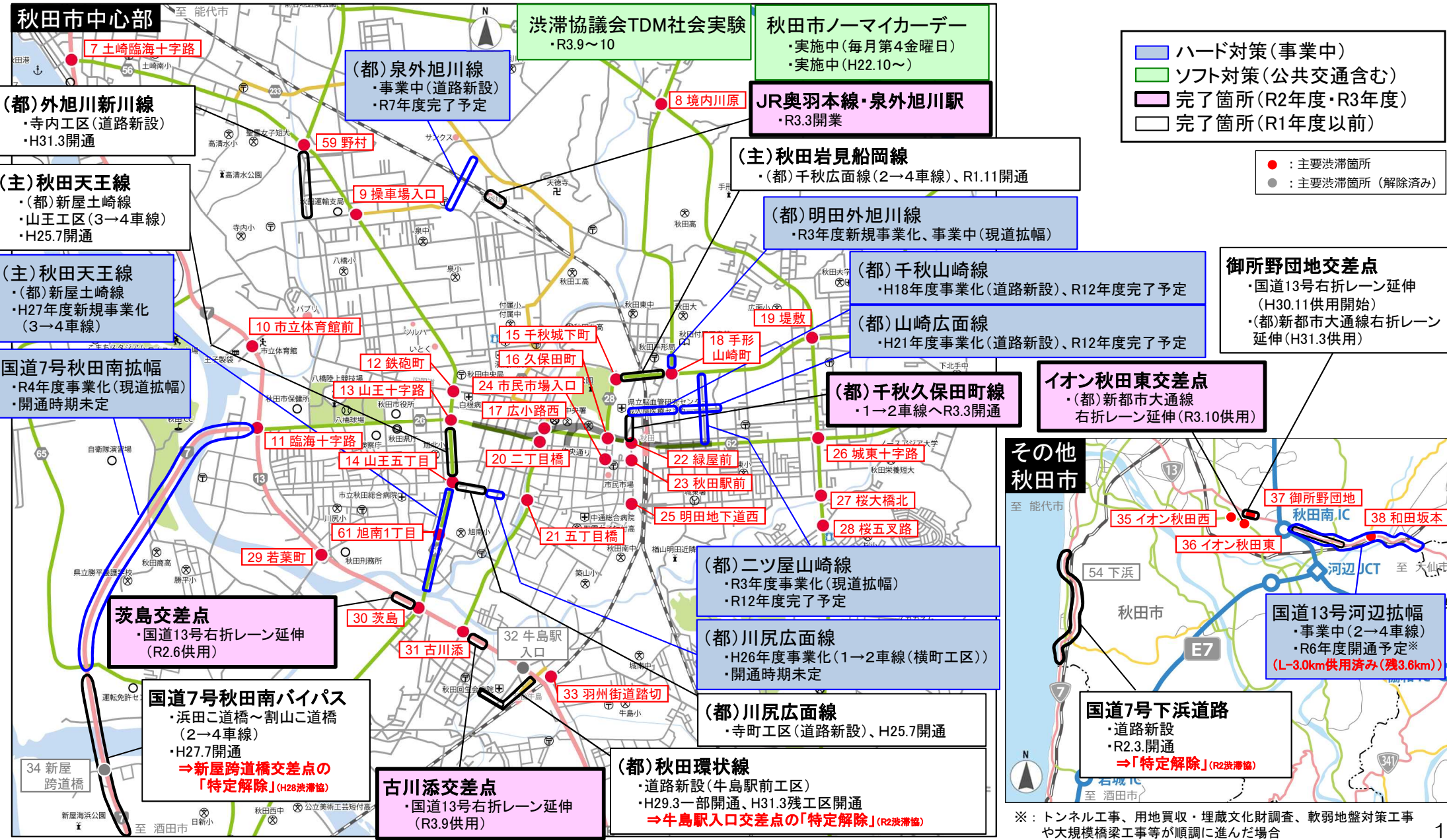
(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県北部の主な対策事業)

■平成24年度の主要渋滞箇所特定以降、県北地区では日沿道4区間と交差点改良1箇所のハード対策が完了。
 ■令和2年度に日沿道(蟹沢IC~大館能代空港IC)が開通、片山町三丁目交差点のピンポイント対策(右折導流線の設置)が完了。



(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田市内の主な対策事業)

- 平成24年度の主要渋滞箇所特定以降、秋田市中心部とその周辺でこれまで12箇所のハード対策が完了。
- 平成30～令和2年度までに、(都)外旭川新川線や(都)千秋久保田町線等が完了、令和3年度は古川添交差点及びイオン秋田東交差点の右折レーンを延伸。令和4年度には国道7号秋田南拡幅が新規事業化。



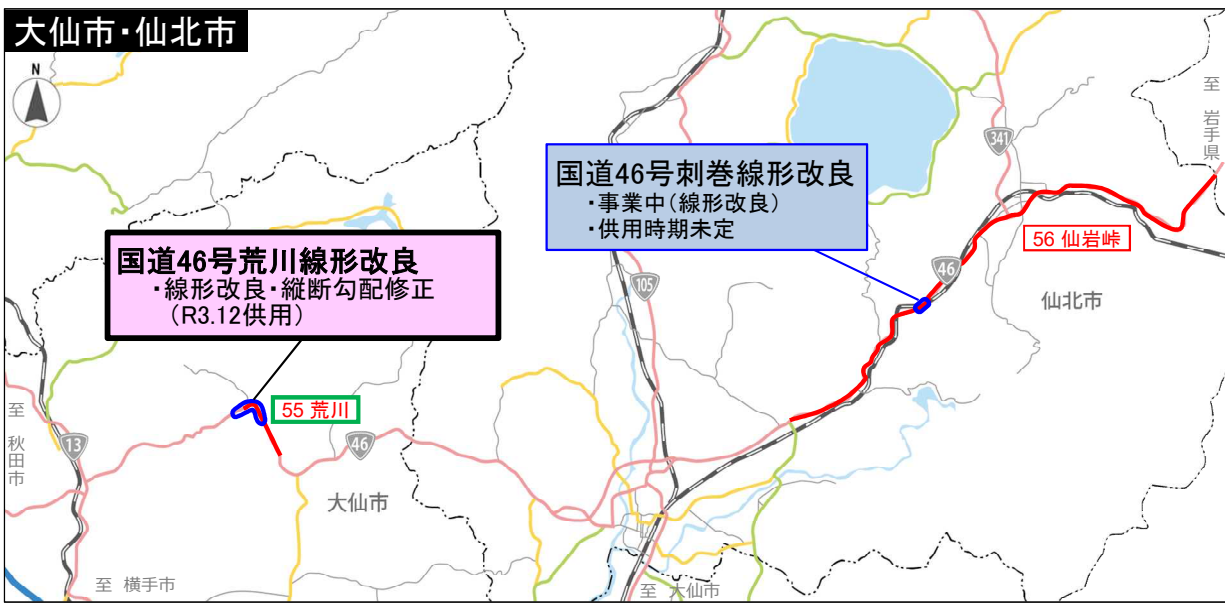
※：トンネル工事、用地買収・埋蔵文化財調査、軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田市以外の主な対策事業)

■秋田市以外では、国道107号本荘道路（平成28年11月一部供用）など各所で事業を実施中。
 ■大仙市では国道46号荒川線形改良が令和3年12月4日に供用。



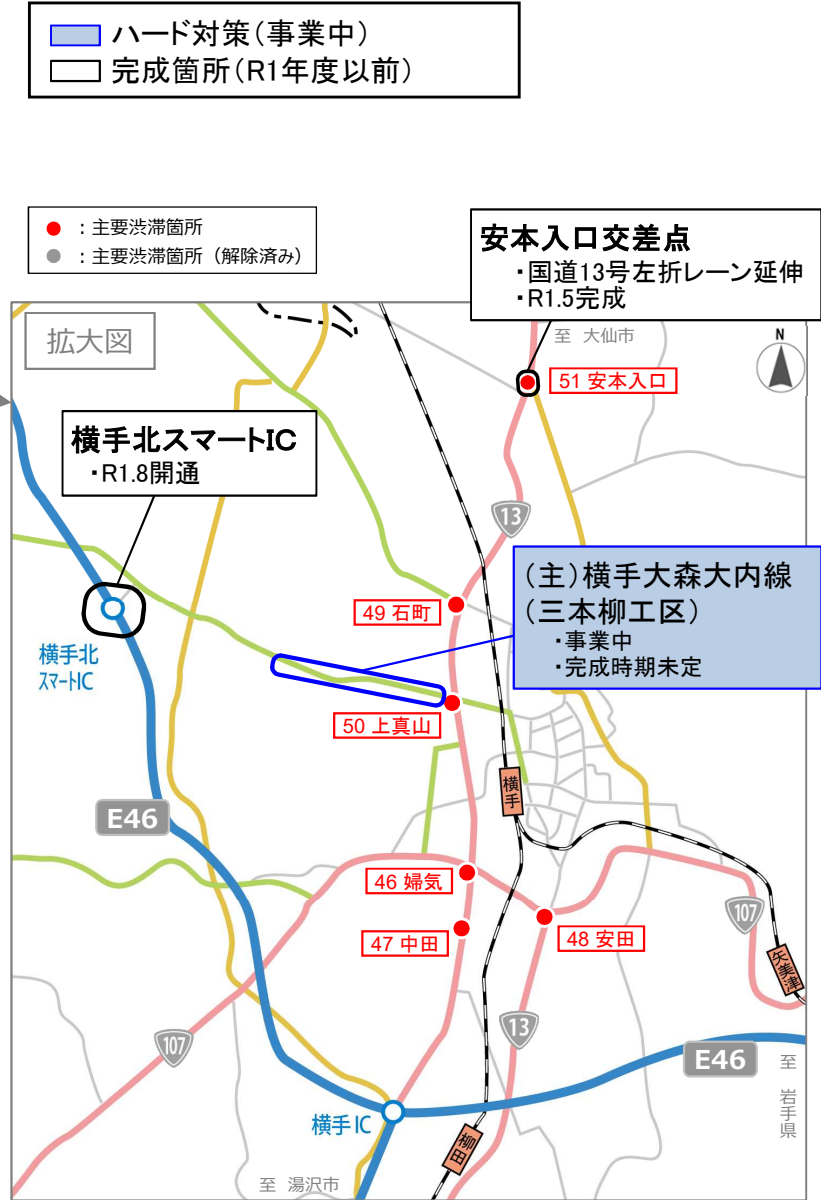
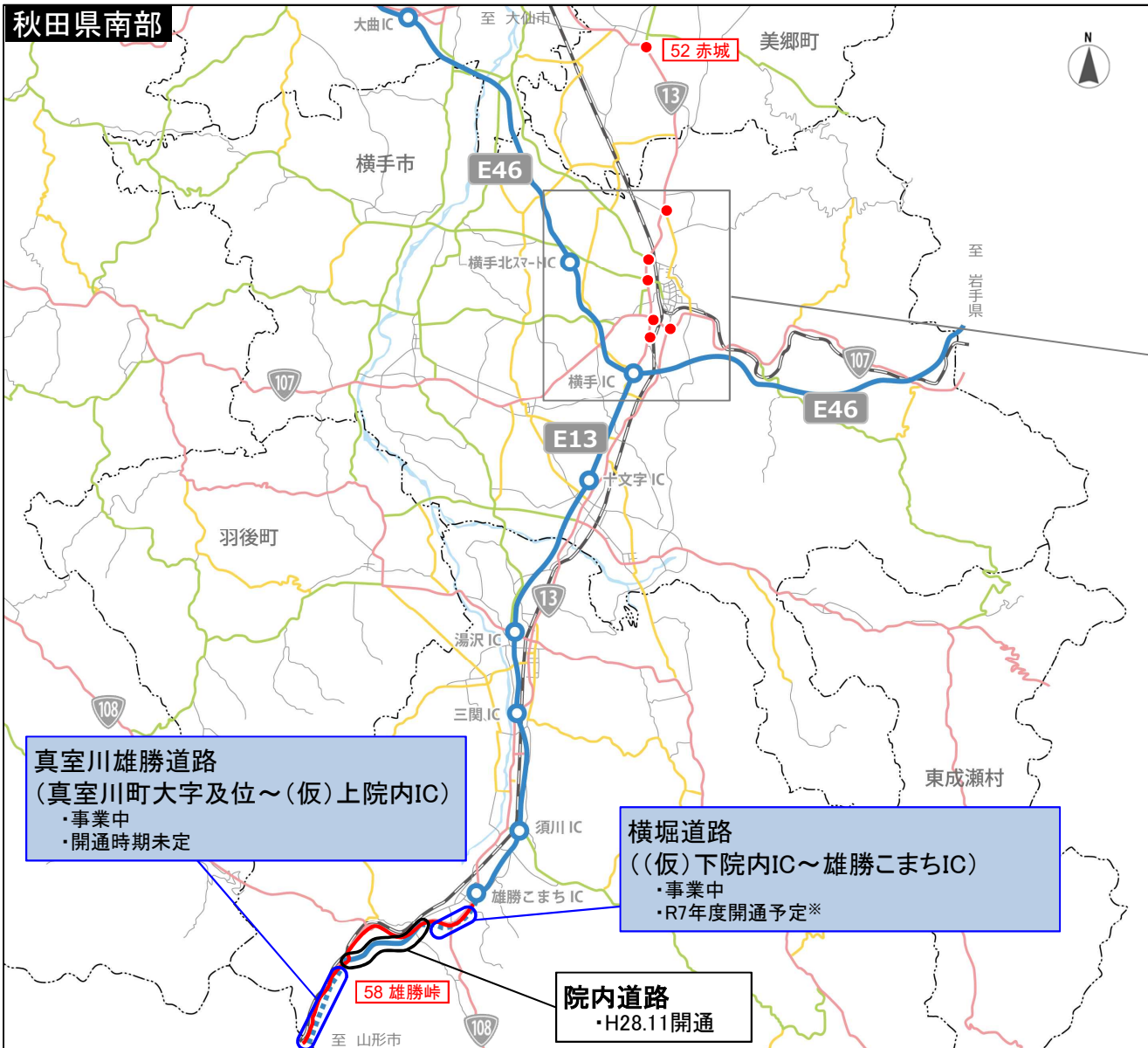
	ハード対策(事業中)		主要渋滞箇所
	完了箇所(R1年度以前)		主要渋滞箇所(解除済み)
	完了箇所(R3年度)		
	今回モニタリング箇所		



※：トンネル工事、用地買収・埋蔵文化財調査、軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県南部の主な対策事業)

■平成24年度の主要渋滞箇所特定以降、H28.11月に院内道路が開通。
 ■近年は、R1.5月に安本入口交差点の左折レーン延伸が完了、R1.8月に横手北スマートICが開通。



※ : トンネル工事、用地買収・埋蔵文化財調査、軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

(3) 開通・対策箇所でのモニタリング結果(主要渋滞箇所)

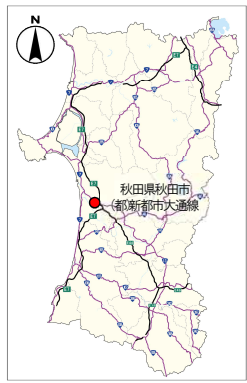
(3) 開通・対策箇所のモニタリング結果 (主要渋滞箇所) ((都)新都市大通線 イオン秋田東交差点)

■イオン秋田東交差点の北方向について、R3年10月に右折レーン延伸を実施済み。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
36	イオン秋田東交差点 <small>あきたひがし</small>	秋田市	休日混雑時間帯割合 (20km/h以下) 50%以上	—

対策事業【右折レーン延伸】
 (都)新都市大通線：30m→90mに延伸【R3年10月完了】

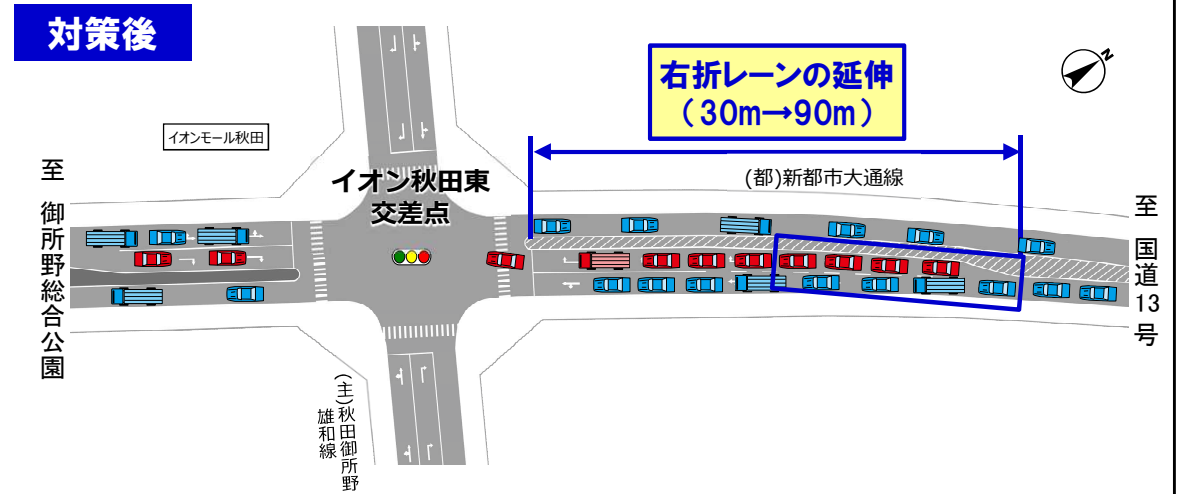
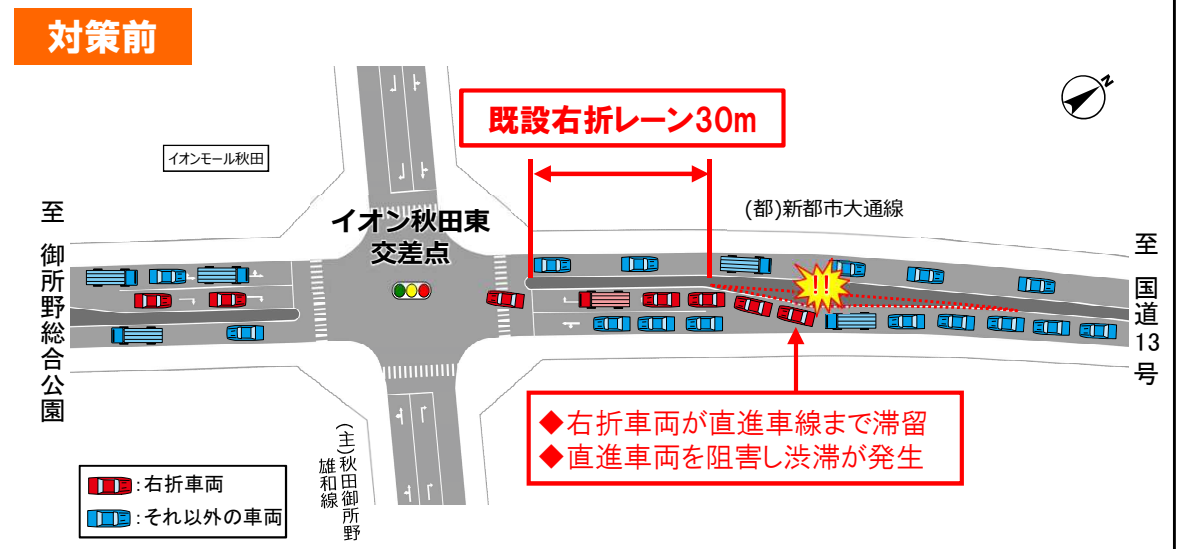
《位置図》



《交通状況》



《説明図》



《広域図》



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

(3) 開通・対策箇所のモニタリング結果 (主要渋滞箇所) ((都)新都市大通線 イオン秋田東交差点)

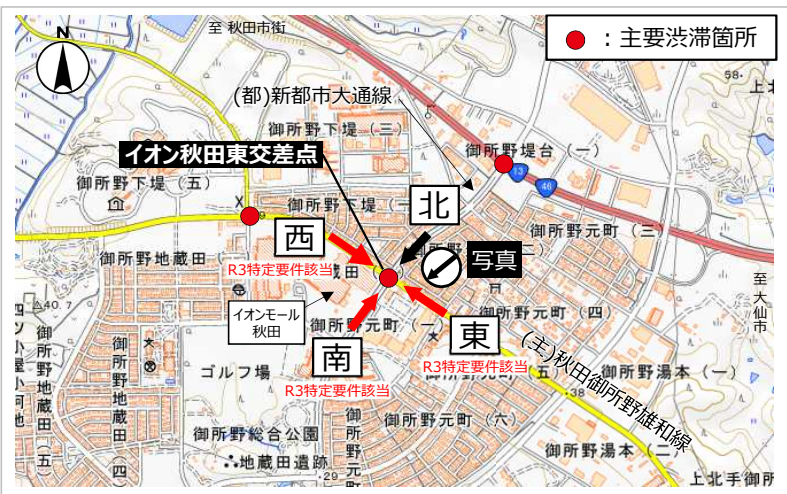
No.	交差点名称 <small>あきたひがし</small>	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
36	イオン秋田東交差点	秋田市	休日混雑時間帯割合 (20km/h以下) 50%以上	—

対策事業【右折レーン延伸】
 (都)新都市大通線：30m→90mに延伸【R3年10月完了】

対策前後の速度状況
 ・交差点北方向の休日旅行速度は、特定時は10～17時台で20km/h以下であったが、対策前のR3年4月データでは既に全時間帯で20km/h以上、対策後のR4年4月データでも同様の状況。

≪ 広域図 ≫

開通後の状況



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

▼モニタリング結果

速度 (km/h)	北			東			南			西		
	H22	R3	R4	H22	R3	R4	H22	R3	R4	H22	R3	R4
7時台	42.8	29.6	28.5	-	19.5	15.3	-	26.8	22.8	20.5	18.7	25.0
8時台	21.8	30.2	28.2	47.3	19.9	20.4	-	21.6	18.9	15.4	16.9	15.0
9時台	20.6	33.8	29.0	15.1	16.5	14.6	-	18.3	22.1	15.2	17.9	19.3
10時台	18.3	30.7	28.0	13.0	12.9	11.3	-	15.9	17.2	10.6	10.5	11.5
11時台	17.6	26.8	30.8	10.1	10.9	10.2	-	16.7	15.9	8.2	9.6	7.9
12時台	16.1	30.3	31.2	5.9	11.5	10.6	-	17.4	18.5	12.8	11.9	14.5
13時台	18.6	30.9	30.4	11.1	13.2	12.9	-	16.8	18.5	8.7	13.8	13.0
14時台	15.0	29.8	25.6	6.2	14.2	16.3	-	18.2	13.1	6.3	10.0	9.5
15時台	12.9	32.5	28.7	10.2	11.1	10.6	-	16.4	18.4	5.0	9.2	8.2
16時台	16.0	30.2	29.2	10.4	12.0	9.6	-	19.4	17.8	6.6	11.2	12.5
17時台	18.2	28.1	23.3	8.0	12.2	12.7	-	9.3	14.1	11.2	18.8	19.9
18時台	22.1	30.9	26.3	-	19.3	14.8	-	20.0	22.6	10.4	19.4	21.0

■ 渋滞時間 (時間)

ピーク時最低速度	北	東	南	西
18.2	28.1	23.3	8.0	12.2
8.0	12.2	12.7	0.0	9.3
14.1	10.4	16.9	10.4	16.9
15.0	10.4	16.9	10.4	16.9

■ 渋滞時間 (時間)

渋滞時間	北	東	南	西
8	0	0	9	12
9	12	11	0	10
10	9	11	11	12
10	11	12	10	10

■ 時間割合

時間割合	北	東	南	西
67%	0%	0%	90%	100%
92%	83%	75%	92%	100%
83%				

北方向はR3,4より20km/hに改善、⇒コロナ禍による影響等あり

出典：プローブデータ (H22：9～11月休日平均、R3・4：4月休日平均)

：欠測データ

＜凡例＞
 20km/h以下
 20～30km/h
 30～40km/h
 40km/h以上

特定要件に該当

▼R3モニタリング結果

■ 速度 (km/h)

通常期 (R3.4月～6月)	平日 (流入方向)				休日 (流入方向)			
	北	東	南	西	北	東	南	西
7時台	25.4	19.3	20.3	15.4	27.1	23.0	21.8	20.4
8時台	24.3	19.3	17.7	18.1	28.7	18.2	20.3	16.0
9時台	25.8	19.2	18.9	19.8	30.3	16.6	20.2	16.3
10時台	28.0	15.7	21.0	18.0	29.2	12.4	17.3	12.2
11時台	27.6	16.0	16.0	14.3	25.2	12.3	14.2	9.1
12時台	27.2	15.2	18.1	22.6	27.2	11.0	18.9	13.4
13時台	28.4	16.4	16.5	18.0	31.8	14.0	18.9	12.7
14時台	28.1	15.2	21.1	14.8	25.9	13.3	16.8	10.7
15時台	27.8	13.2	18.1	18.6	29.9	11.2	13.9	10.1
16時台	27.0	14.1	19.7	19.7	31.1	11.7	16.0	11.1
17時台	24.3	13.6	18.3	26.4	27.2	12.7	14.7	19.1
18時台	27.9	16.7	17.8	23.7	30.9	17.2	15.7	17.8

■ 渋滞時間 (時間)

ピーク時最低速度	北	東	南	西
24.3	13.6	17.7	15.4	27.1
12.7	14.7	16.0	11.1	11.1
0	12	9	9	0
0	100%	75%	75%	0%
92%	75%	92%	100%	92%

※7,8時台、17,18時台の最低速度

データでは北方向の速度低下未発生、しかし現地では信号1回待ち程度の渋滞発生

特定要件に該当

対応方針
 ・通常期 (4～6月) でのモニタリングを実施

出典：プローブデータ

(3) 開通・対策箇所のモニタリング結果 (主要渋滞箇所) (国道46号荒川線形改良の供用)

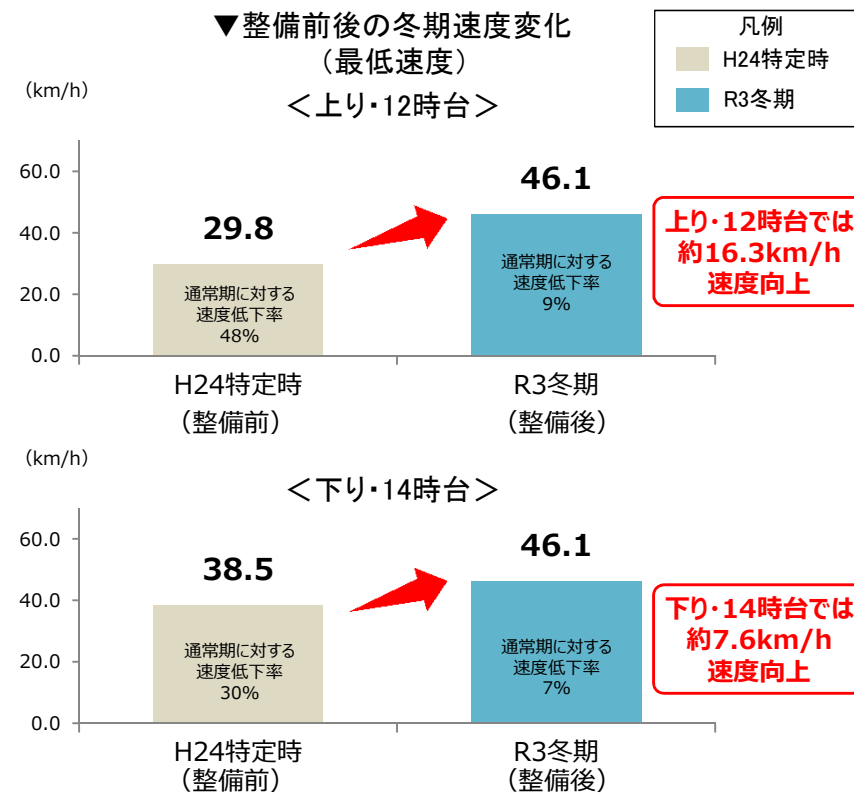
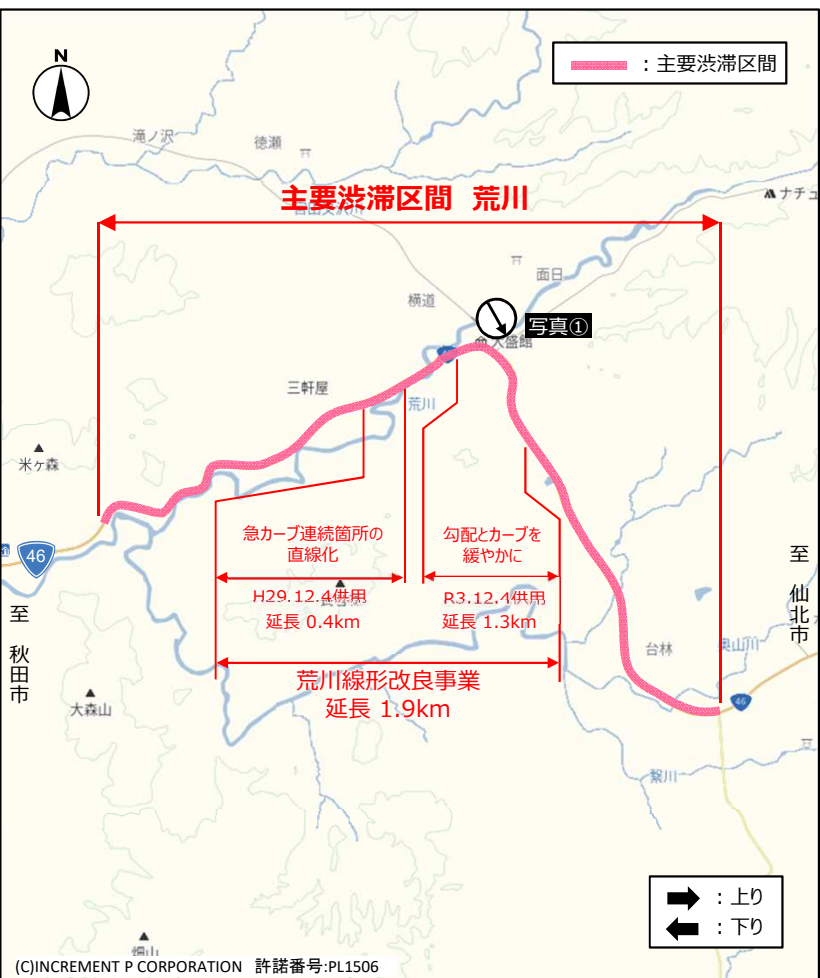
No.	箇所名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
55	あらかわ 荒川	大仙市	冬期区間速度20km/h台以下 または通常期に対する低下率50%以上	—

対策事業【線形改良】

事業名：国道46号 荒川線形改良事業
 事業主体：国土交通省
 整備延長：1.9km
 縦断勾配：6% ⇒ 5%、曲線半径：150m ⇒ 200m
 事業期間：H24～R4年度（R4：起点部登坂車線の施工継続）

対策前後の速度状況

- ・ 特定時（H24.2）とR3冬期（R3.12～R4.2）のデータを比較した結果、上り・下りともに**速度向上**（約7.6～16.3km/h）。
- ・ 20km/h台以下の発生、通常期に対する低下率50%以上はなし。



出典：プローブデータ
 ・H24特定時：H24.2月（平日）
 ・R3冬期：R3.12～R4.2月（平日）、降雪10cm以上+平均気温0℃以下
 ※H24での最低速度時間帯で比較

対応方針

- ・ 速度向上が図られており、特定要件に該当しない
- ・ WGにおいて「特定解除」を了承
 ⇒本会において「特定解除」を協議

(4) 今後の対策実施予定箇所の検討 (主要渋滞箇所)

(5) 道路利用者会議からの要望について

(5)道路利用者会議からの要望について (背景・経緯)

■「生産性向上による成長力の強化」の一環として、渋滞対策協議会とトラック・バス等の利用者団体が連携を強化し、利用者目線による渋滞対策要望箇所を収集し、取り組みを進めていく。

3人流・物流を支えるネットワーク・拠点の整備

(4) 効率的・効果的な渋滞対策

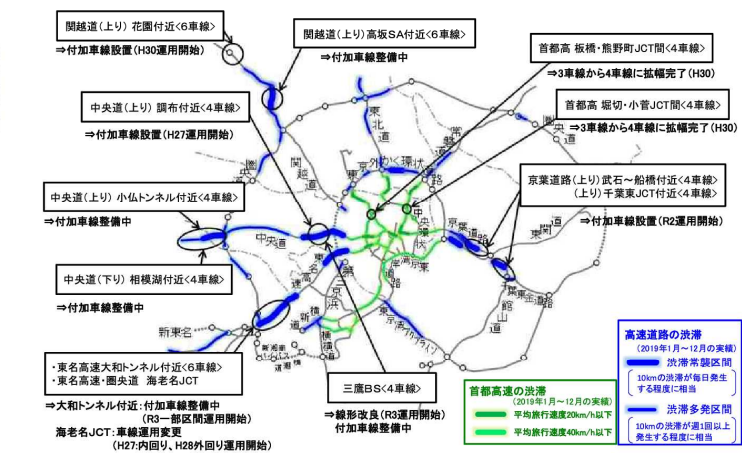
■道路ネットワークの機能を最大限発揮するため、ETC2.0等のビッグデータを活用し、渋滞を見える化するとともに、渋滞の原因や交通特性等に応じたきめ細やかな対策を効率的・効果的に実施します。

<背景/データ>
 ・1人あたりの年間渋滞損失時間は約40時間。総乗車時間(約100時間)の約4割に相当
 ・東京と大阪は先進国(G7)の都市の中でも特に渋滞が激しい^{参1}
 ・全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は約9,000箇所(R2年11月時点)

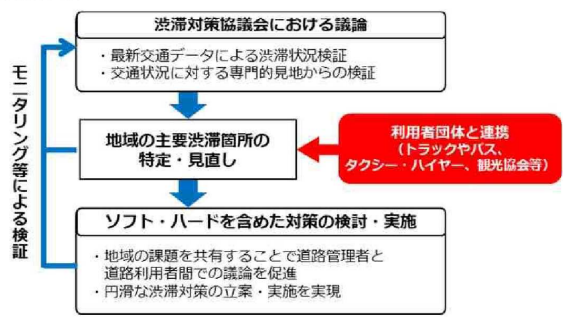
- 渋滞が深刻な箇所の抜本的な改善に向け、幹線道路ネットワークの整備を引き続き推進
- 高速道路の渋滞対策・機能強化等の早期効果発現を図るため、ETC2.0等のビッグデータを用いたピンポイント対策を機動的に実施(事業中12箇所)
- 渋滞対策協議会^{参2}とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取組を全国で推進
- 重要物流道路において円滑な交通を確保するため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメント^{参3}の実施をを求める運用を継続し、立地後は渋滞対策協議会等を活用したモニタリングを推進

参1: TOMTOM Traffic Index 2019 G7(日・加・仏・独・伊・英・米)の都市のうち、東京2位、大阪10位
 参2: 道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、各都道府県単位等で渋滞対策協議会を設置
 参3: 立地に先立って周辺交通に与える影響を予測し、適切な対策を事前に実施することによって、既存の道路交通に支障を与えることなく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討する取組

【首都圏の高速道路における主な交通集中箇所と対策】



【渋滞対策の流れ】



秋田県では

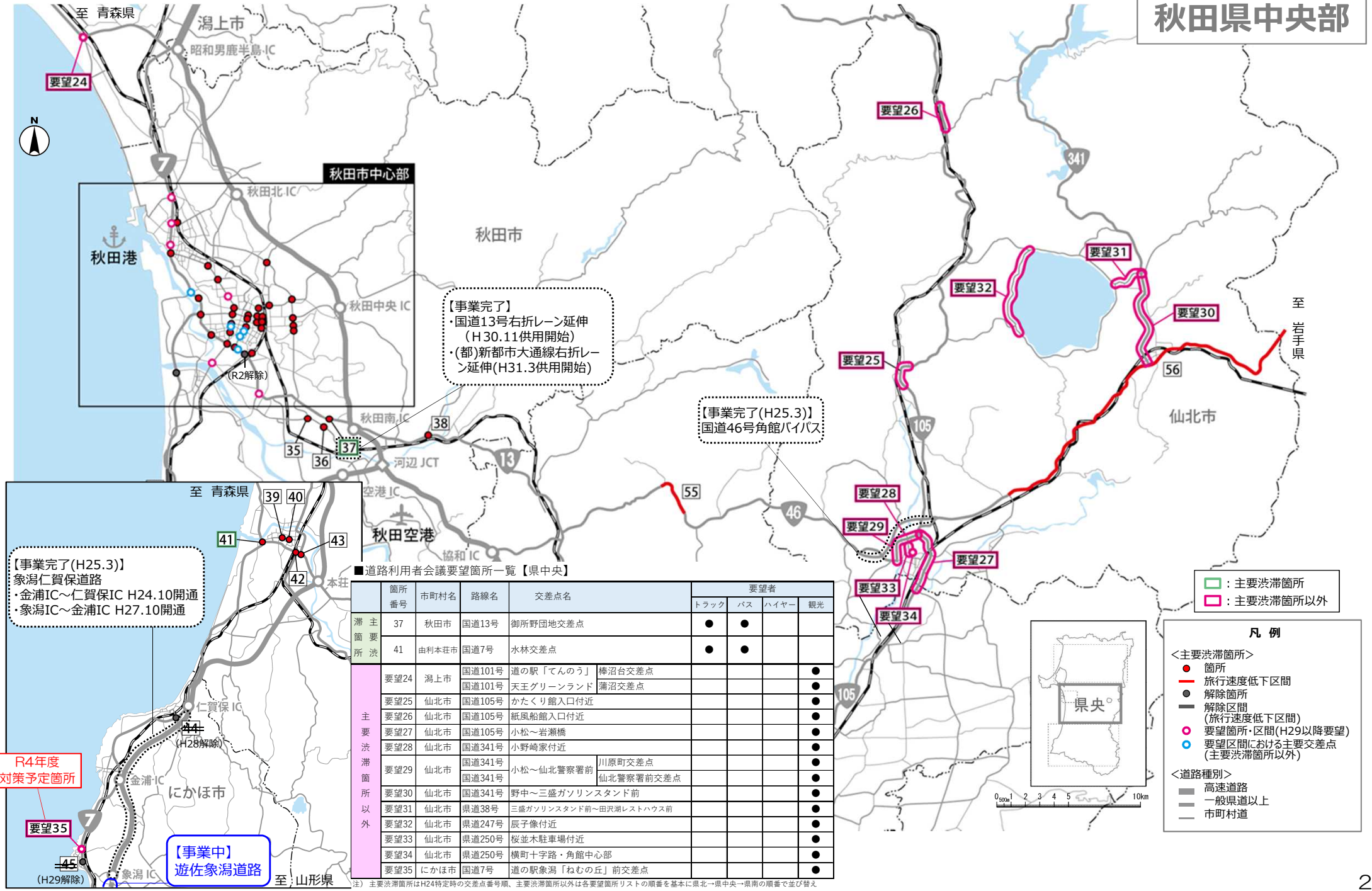
○平成29年度以降よりトラック・バス協会及び観光連盟、平成30年度以降よりハイヤー協会の要望を収集

道路利用者会議からの要望箇所	箇所数
主要渋滞箇所	30箇所
主要渋滞箇所以外	61箇所
計	91箇所

出典: 国土交通省 令和4年度道路関係予算概要(令和4年1月 国土交通省道路局 都市局)より抜粋

(5)道路利用者会議からの要望について (秋田県中央部の箇所図)

秋田県中央部



【事業完了】
 ・国道13号右折レーン延伸 (H30.11供用開始)
 ・(都)新都市大通線右折レーン延伸(H31.3供用開始)

【事業完了(H25.3)】
 国道46号角館バイパス

【事業完了(H25.3)】
 象潟仁賀保道路
 ・金浦IC～仁賀保IC H24.10開通
 ・象潟IC～金浦IC H27.10開通

■道路利用者会議要望箇所一覧【県中央】

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者			
				トラック	バス	ハイヤー	観光
37	秋田市	国道13号	御所野団地交差点	●	●		
41	由利本荘市	国道7号	水林交差点	●	●		
要望24	湯上市	国道101号	道の駅「てんのう」				●
		国道101号	棒沼台交差点				●
要望25	仙北市	国道105号	かたくり館入口付近				●
要望26	仙北市	国道105号	紙風船館入口付近				●
要望27	仙北市	国道105号	小松～岩瀬橋				●
要望28	仙北市	国道341号	小野崎家付近				●
要望29	仙北市	国道341号	川原町交差点				●
		国道341号	仙北警察署前交差点				●
要望30	仙北市	国道341号	野中～三盛ガソリンスタンド前				●
要望31	仙北市	県道38号	三盛ガソリンスタンド前～田沢湖レストハウス前				●
要望32	仙北市	県道247号	辰子像付近				●
要望33	仙北市	県道250号	桜並木駐車場付近				●
要望34	仙北市	県道250号	横町十字路・角館中心部				●
要望35	にかほ市	国道7号	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点				●

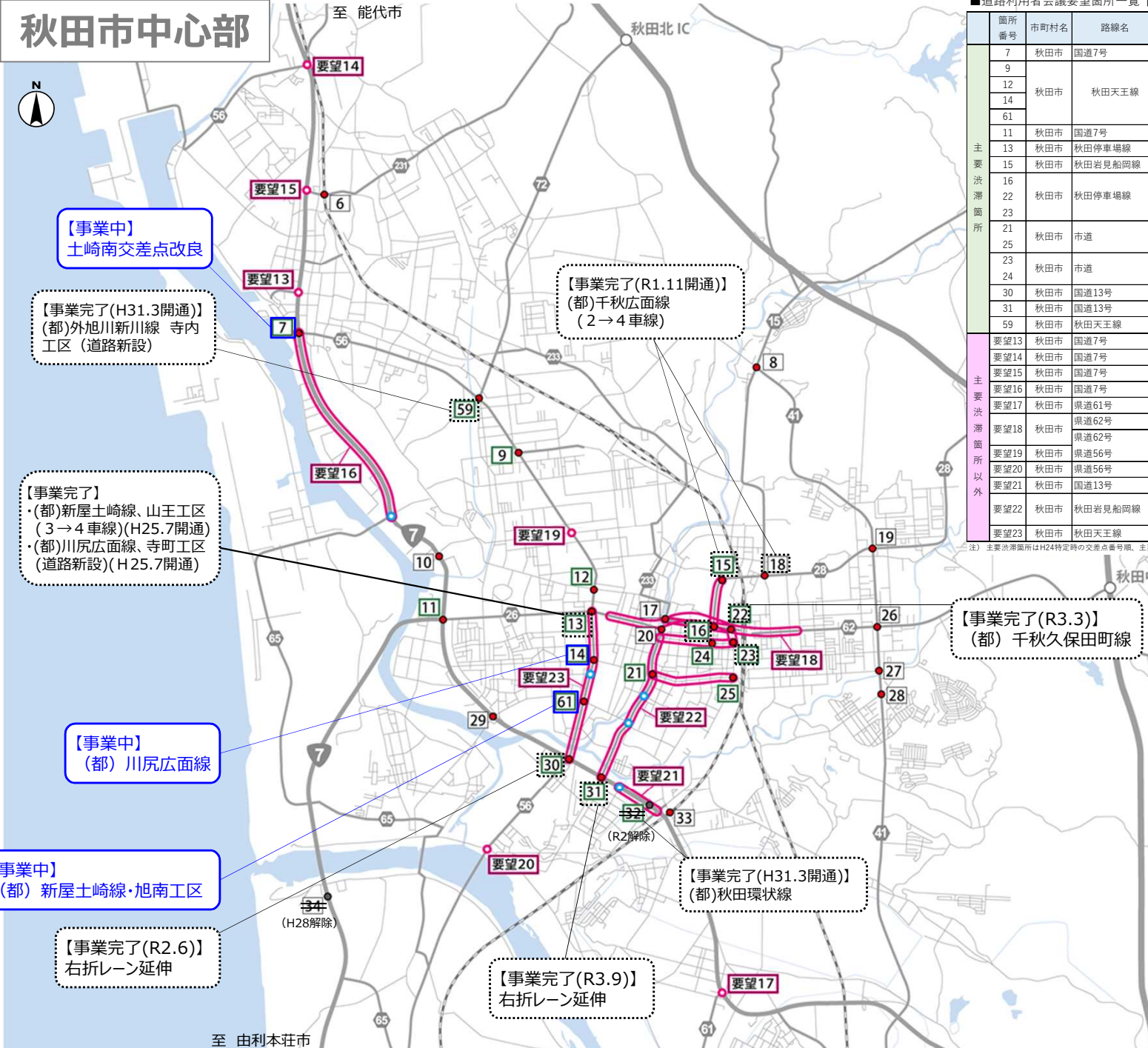
■ 主要渋滞箇所
 ■ 主要渋滞箇所以外

凡例
 <主要渋滞箇所>
 ● 箇所
 ● 旅行速度低下区間
 ● 解除箇所
 ● 解除区間
 ● 要望箇所・区間(H29以降要望)
 ● 要望区間における主要交差点 (主要渋滞箇所以外)
 <道路種別>
 ● 高速道路
 ● 一般県道以上
 ● 市町村道

注) 主要渋滞箇所はH24特定時の交差点番号順、主要渋滞箇所以外は各要望箇所リストの順番を基本に県北→県中央→県南の順番で並び替え

(5)道路利用者会議からの要望について (秋田市中心部の箇所図)

秋田市中心部



■道路利用者会議要望箇所一覧【県中央】

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者			
				トラック	バス	ハイヤー	観光
7	秋田市	国道7号	土崎臨海十字路交差点	●			
9			操車場入口交差点	●			
12	秋田市	秋田天王線	県道56号 鉄砲町交差点	●			
14			秋田市新国道 山王五丁目交差点	●			
61			旭南1丁目交差点	●			
11	秋田市	国道7号	臨海十字路交差点	●		●	
13	秋田市	秋田停車場線	山王十字路交差点	●			
15	秋田市	秋田岩見船岡線	大手門通り				●
16			広小路(秋田駅前~久保田町交差点)				●
22	秋田市	秋田停車場線	秋田駅前交差点				●
23			秋田駅前交差点				●
21	秋田市	市道	南通り				●
25			明田地下道西交差点				●
23			秋田駅前交差点				●
24	秋田市	市道	中央通り				●
30	秋田市	国道13号	茨島交差点	●		●	
31	秋田市	国道13号	古川添交差点	●			
59	秋田市	秋田天王線	野村交差点	●		●	
要望13	秋田市	国道7号	臨港警察署入口交差点	●		●	
要望14	秋田市	国道7号	北港入口交差点	●			
要望15	秋田市	国道7号	相染こ線橋北交差点	●			
要望16	秋田市	国道7号	土崎臨海十字路~港大橋前交差点付近(右折車)	●		●	
要望17	秋田市	国道61号	仁井田新田交差点	●			
要望18	秋田市	県道62号	秋田中央道路	●			
要望19	秋田市	県道62号	秋田中央道路西交差点	●			
要望20	秋田市	県道56号	新川向交差点			●	
要望21	秋田市	県道56号	秋田大橋北交差点			●	
要望22	秋田市	国道13号	牛島踏線橋から即町交差点付近				●
要望23	秋田市	秋田天王線	山王十字路~茨島交差点まで				●

注) 主要渋滞箇所はH24特定時の交差点番号順、主要渋滞箇所以外は各要望箇所リストの順番を基本に県北→県中央→県南の順番で並び替え

至 大仙市

■ 主要渋滞箇所
■ 主要渋滞箇所以外

凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- 旅行速度低下区間
- 解除箇所
- 解除区間
- 旅行速度低下区間
- 要望箇所・区間(H29以降要望)
- 要望区間における主要交差点(主要渋滞箇所以外)

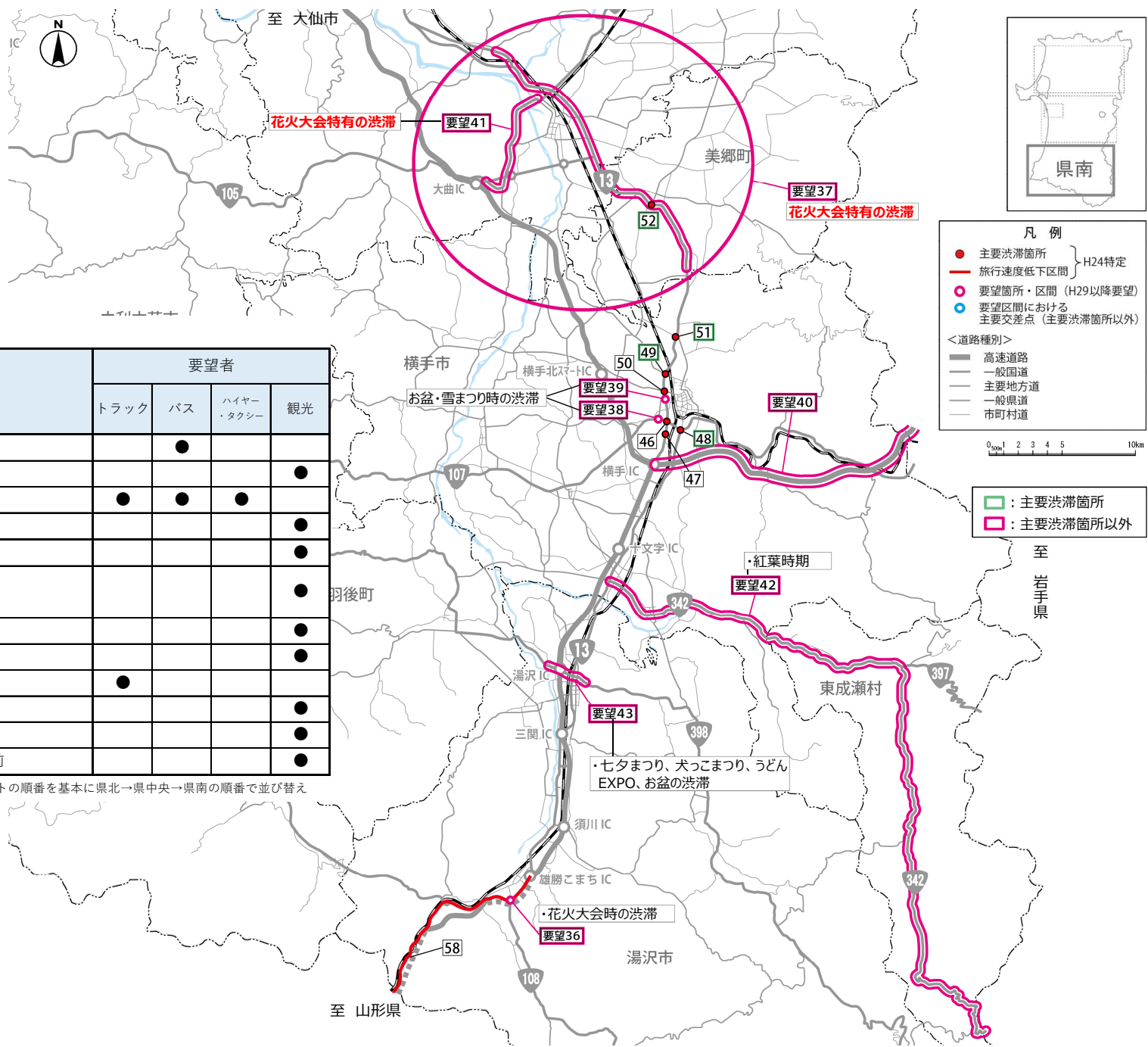
<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道



(5) 道路利用者会議からの要望について (秋田県南部の箇所図)

秋田県南部



■ 道路利用者会議要望箇所一覧【県南】

要望箇所	箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者			
					トラック	バス	ハイヤー・タクシー	観光
主要渋滞箇所	48	横手市	国道13号	安田交差点		●		
	49	横手市	国道13号	石町交差点				●
	51	横手市	国道13号	安本入口交差点	●	●	●	
	52	美郷町	国道13号	大仙市～六郷付近				●
主要渋滞箇所以外	要望36	湯沢市	国道13号	国道108号との交差点				●
	要望37	大仙市	国道13号	国道13号及び周辺県道、市道 大仙市及び周辺市町				●
	要望38	横手市	国道107号	下久保交差点				●
	要望39	横手市	国道13号	富士見大通り入口交差点				●
	要望40	横手市	秋田道	湯田IC～横手IC	●			
	要望41	大仙市	国道105号	大曲IC入口～大曲駅方面				●
	要望42	東成瀬村	国道342号	国道342号～栗駒山荘付近				●
	要望43	湯沢市	国道398号	湯沢翔北高校～湯沢文化会館前				●

注) 主要渋滞箇所はH24特定時の交差点番号順、主要渋滞箇所以外は各要望箇所リストの順番を基本に県北→県中央→県南の順番で並び替え

(5)道路利用者会議からの要望について (大曲花火渋滞対策)

- R4年8月27日(土)、3年ぶりに大曲花火大会が開催。有料観覧席の収容人数は令和元年の6割ほどでの実施を予定。
- 令和元年度までと同様に、今年度も迂回路案内の提供、渋滞状況の情報発信を継続し、対策効果の検証を実施する。

【大曲の花火の概要】

- ・内容：昼花火・夜花火にて参加花火業者28社により競う(約1万8千発が打ち上げられる予定)
- ・場所：大仙市大曲雄物川河川緑地運動公園
- ・開催日時：毎年8月最終土曜日開催、令和2・3年は中止
昼花火の部17:15～、夜花火の部18:50～
- ・毎年70万人以上が集まる
- ・令和元年開催時は18万人近くが有料観覧席へ入場

【渋滞対策】

- ・課題：国道13号、国道105号等の渋滞
- ・対策メニュー：迂回路案内、ラジオ・SNS等による渋滞情報発信
- ・効果検証方法：交通量、渋滞長、ETC2.0プローブデータによる速度

No.	箇所名称	特定要件	道路利用者会議からの要望
要望37	国道13号及び周辺県道、市道 大仙市及び周辺市町	—	観光連盟
要望41	国道105号 大曲IC入口～大曲駅方面	—	

▼公式サイト



▼情報発信内容(案)

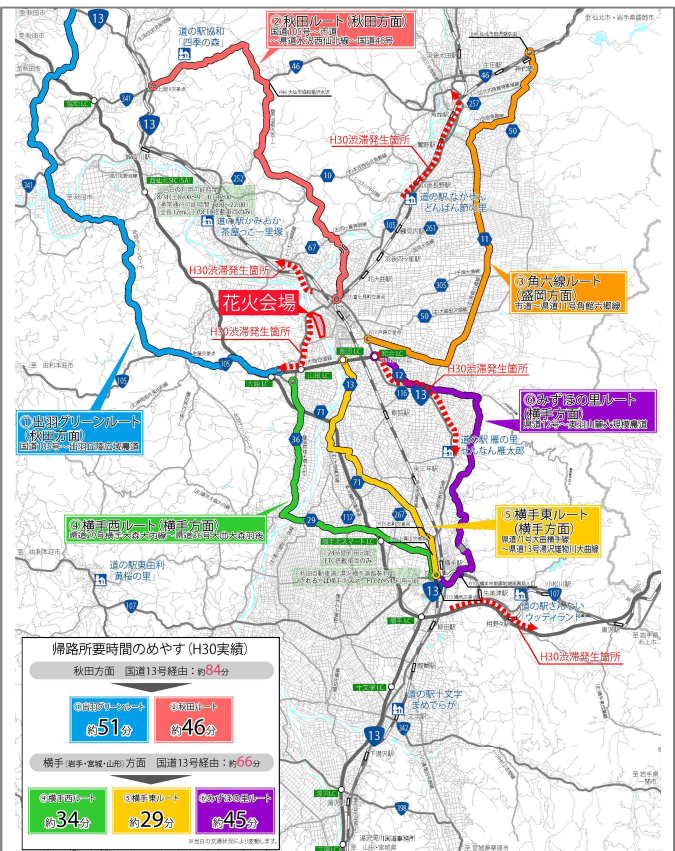
【Twitter文面】

- 渋滞情報です
- 【国道13号 秋田方面】
- 交差点付近を先頭に、約●.●km
- 【国道13号 横手方面】
- 交差点付近を先頭に、約●.●km
- 【国道105号 盛岡方面】
- 交差点付近を先頭に、約●.●km
- 【国道105号本荘方面】
- 交差点付近を先頭に、約●.●km

混雑回避には迂回路のご利用をおすすめします。URL: ●●

※時刻、交差点名、渋滞長等を記載予定。
※ラジオでも同様の内容を発信予定。

▶R1年の迂回路マップの例



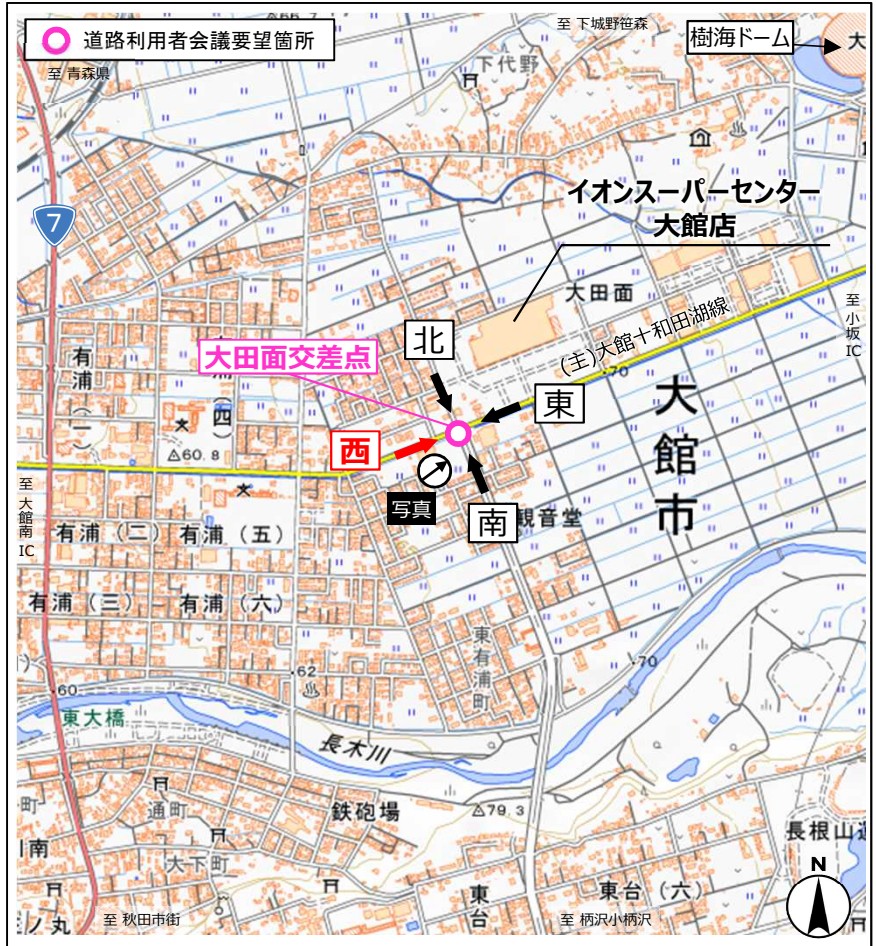
(6) ピンポイント対策箇所(道路利用者会議からの要望)

(6)ピンポイント対策箇所(道路利用者会議からの要望) ((主)大館十和田湖線 大田面交差点)

- 南側は片側2車線で交通量(右左折)が多い状況。
- 西方向からイオンスーパーセンター大館店や大館樹海ドームへ向かう交通量があり、西方向の速度低下が発生。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
要望4	おおたおもて 大田面交差点	大館市	—	ハイヤー協会、観光連盟

対策事業【右折専用現示の設置】
 全流入方向に右折専用現示を設置
 ⇒令和4年2月9日完了(運用開始)



≪状況写真≫



≪速度状況(対策前)≫ 西流入方向で20km/h以下の時間帯あり

■速度(km/h)

	R3.4月~6月 休日(流入方向)		
	東	南	西
7時台	39.9	46.4	21.9
8時台	38.4	45.1	22.6
9時台	28.1	46.8	24.5
10時台	26.5	45.9	20.7
11時台	25.0	47.3	20.3
12時台	24.0	45.8	19.3
13時台	33.1	48.6	21.6
14時台	25.6	42.5	17.0
15時台	30.2	46.8	18.2
16時台	25.1	46.2	18.9
17時台	27.9	45.4	19.7
18時台	35.9	46.3	25.0

■渋滞時間(時間)

	東	南	西
ピーク時*	27.9	45.1	19.7
最低速度	0	0	5
時間割合	0%	0%	42%

※7,8時台、17,18時台の最低速度

■速度(km/h)

	R3.5月1日~5月5日 5月連休		
	東	南	西
7時台	44.0	-	18.2
8時台	32.6	47.7	27.8
9時台	32.6	55.0	20.5
10時台	25.4	38.2	20.6
11時台	31.4	52.0	21.5
12時台	26.3	37.7	21.5
13時台	39.6	49.3	22.3
14時台	24.5	37.9	20.2
15時台	33.4	50.3	16.5
16時台	20.9	42.8	19.6
17時台	25.7	40.6	25.2
18時台	39.6	43.6	31.0

■渋滞時間(時間)

	東	南	西
ピーク時*	25.7	40.6	18.2
最低速度	0	0	3
時間割合	0%	0%	25%

■速度(km/h)

	R3.10月9日,10日,16日,17日 きりたんぼまつり		
	東	南	西
7時台	29.2	47.0	15.8
8時台	42.9	48.2	10.2
9時台	40.7	49.6	25.4
10時台	33.6	44.6	22.4
11時台	36.3	41.5	26.5
12時台	25.3	49.6	25.3
13時台	31.7	53.6	19.1
14時台	26.9	52.8	25.6
15時台	40.8	49.0	15.1
16時台	40.2	41.9	21.1
17時台	37.7	45.8	23.0
18時台	41.8	54.6	26.9

■渋滞時間(時間)

	東	南	西
ピーク時*	29.2	45.8	10.2
最低速度	0	0	4
時間割合	0%	0%	33%

対応方針 ・ 休日やイベント時における速度状況をモニタリング

出典:地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

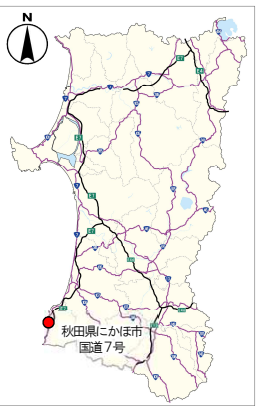
(6)ピンポイント対策箇所(道路利用者会議からの要望) (国道7号 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点)

■国道7号 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点の右折レーン延伸を実施予定。右折レーンを延伸することにより、右折車両による直進車両への阻害を低減。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
要望35	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点	にかほ市	—	観光連盟

対策事業【右折レーン延伸】
 国道7号：85m→100mに延伸【R4年8月予定】

《位置図》

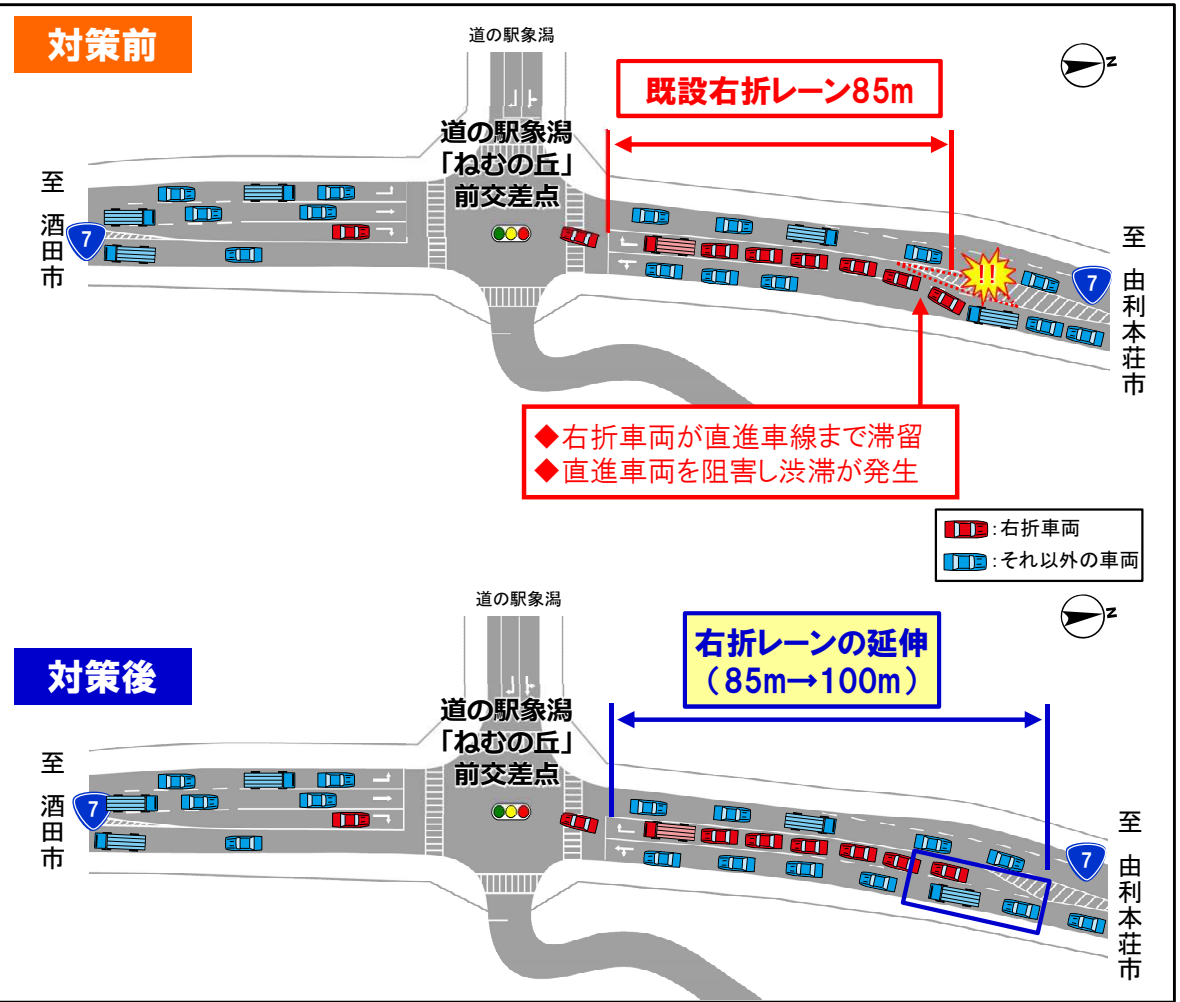


《広域図》



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

《説明図》



《交通状況》



《速度状況》

■速度(km/h)

	R3.8月13日～8月16日			
	お盆			
	北	東	南	西
7時台	46.6	-	44.4	-
8時台	46.4	-	41.3	21.0
9時台	39.7	-	35.5	10.9
10時台	39.3	-	32.7	9.8
11時台	33.7	22.3	27.5	8.3
12時台	36.7	28.5	26.8	9.8
13時台	35.6	-	31.1	6.6
14時台	41.5	10.3	30.9	9.8
15時台	37.7	-	37.0	16.1
16時台	39.4	-	40.8	11.2
17時台	39.7	13.7	40.3	14.7
18時台	40.8	-	37.9	13.1

<凡例>
 20km/h以下 (赤)
 20~30km/h (黄)
 30~40km/h (緑)
 40km/h以上 (青)

■渋滞時間(時間)

ピーク時※	北	東	南	西
最低速度	39.7	13.7	37.9	13.1
渋滞時間	0	2	0	10
時間割合	0%	17%	0%	83%

※7,8時台、17,18時台の最低速度

対応方針 ・ 対策完了後のモニタリングを実施

(7) TDM施策の検討及び実施について

(7)TDM施策の検討及び実施について (背景)

3 人流・物流を支えるネットワーク・拠点の整備

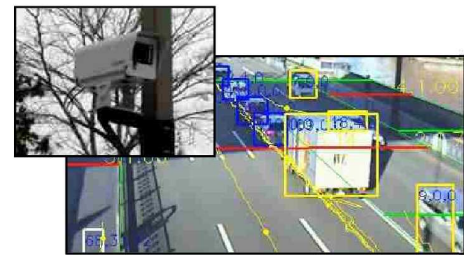
(3) ICT交通マネジメントの展開

■ ETC2.0等のビッグデータを活用し、交通状況の常時観測体制の構築を目指すとともに、日常的に繰り返される渋滞や、災害・イベント・大規模更新等に起因する渋滞に対して、データに基づいたソフト対策を関係者との協力体制を構築した上で推進します。

【ICT交通マネジメント計画】

<背景/データ>
・令和3年度全国道路・街路交通情勢調査では直轄国道での人手観測を原則廃止（平成27年度調査での人手観測割合:約35%）

- AI等の新技術を活用した観測手法や、既存ビッグデータを活用した推定手法などを確立し、5年後を目途に交通状況の常時観測体制を概成
- 地域道路経済戦略研究会^{参1}の場を活用し、ETC2.0や他のビッグデータを組合せた分析手法や、効果的な情報発信の検討等、ICT交通マネジメントの高度化に向けた取組を推進



< AI画像解析を活用した交通量観測 >



< 常時観測体制 (イメージ) >

【ICTを活用した様々な渋滞ソフト対策】

<背景/データ>
・令和2年の高速道路、首都高速・阪神高速、主要直轄国道の渋滞損失時間はコロナ禍前の令和元年と比較し、約9%の減少に留まり、依然として渋滞対策が必要

- コロナ禍における交通状況の変動と渋滞発生の関係の分析結果を踏まえ、100箇所の渋滞解消を目標に、民間企業等との連携による交通需要マネジメント (TDM) の取組を推進
- 災害時交通マネジメント^{参2}について、地域防災計画に位置付けるとともに、これまでの取組事例を共有するなど、被災後速やかに効果的・効率的な対策が講じられるよう支援
- 更新工事が与える社会的影響を軽減するため、渋滞情報に関する広報等を実施

参1：学識有識者より政策提言を頂き、道路空間の有効活用による地域経済活性化戦略と、これを実現するための社会実験や実装に関する研究を推進する研究会（地域の特性・特徴を踏まえ、地方整備局等单位に地方研究会を設置）
参2：国交省、警察、地方公共団体、高速道路会社、学識経験者、関連団体で構成される災害時交通マネジメント検討会を通じて実施
事例：広島・呉・東広島(平成30年7月豪雨)、関西国際空港連絡橋（平成30年台風21号）、熊本県人吉市(令和2年7月豪雨)等

(7)TDM施策の検討及び実施について (秋田市中心部・TDM箇所選定)

①コロナ禍前→コロナ禍における主要渋滞箇所の変化

- 秋田管内エリアの主要渋滞箇所43箇所（冬期等の特定期の4箇所除く）のコロナ禍前・コロナ禍の速度をETC2.0データより分析
- ⇒ **解消（1箇所）、緩和（8箇所）、変化なし（30箇所）、悪化（0箇所）**を把握。

▼コロナ禍前からコロナ禍において変化した主要渋滞箇所



※コロナ禍前からコロナ禍における主要渋滞箇所の変化の判断について

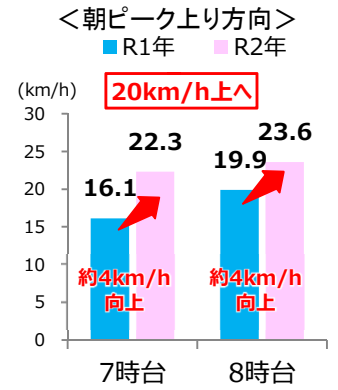
- 【解消】：コロナ禍前→コロナ禍にて全方向で20km/h（ピーク時最低）以上の場合。
- 【緩和】：コロナ禍前→コロナ禍にて1方向以上で20km/h（ピーク時最低）以上の場合。（方向「数」が同じで方向の「箇所」が変化した場合は変化なしとした。方向・箇所数が同じで速度が向上する場合は変化なし。）
- 【悪化】：コロナ禍前→コロナ禍にて1方向以上で20km/h（ピーク時最低）以下が追加発生した場合。
- 【変化なし】：上記以外。

※期間
 ・コロナ禍前：H31.4月～R1.5月、コロナ禍：緊急事態宣言中（R2.4月17日～R2.5月14日）

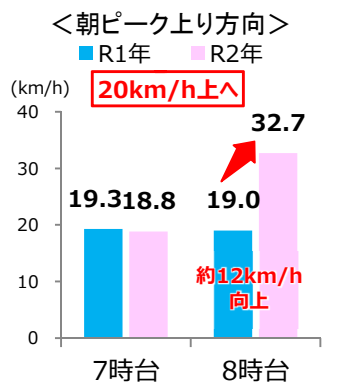
③2交差点の速度変化について

- 「市立体育館前交差点」「鉄砲町交差点」の朝ピーク時の速度について、コロナ禍では**約4～12km/hの旅行速度が向上**。鉄砲町交差点・7時台は同傾向。**旅行速度20km/hを上回り渋滞が緩和**していたことが想定される。

▼市立体育館前交差点・国道7号の旅行速度変化



▼鉄砲町交差点・(主)秋田天王線の旅行速度変化



出典：ETC2.0データ R1年：R1.4～5月平日、R2年：R2.4.17～5.14平日（緊急事態宣言期間中）

②TDM箇所選定

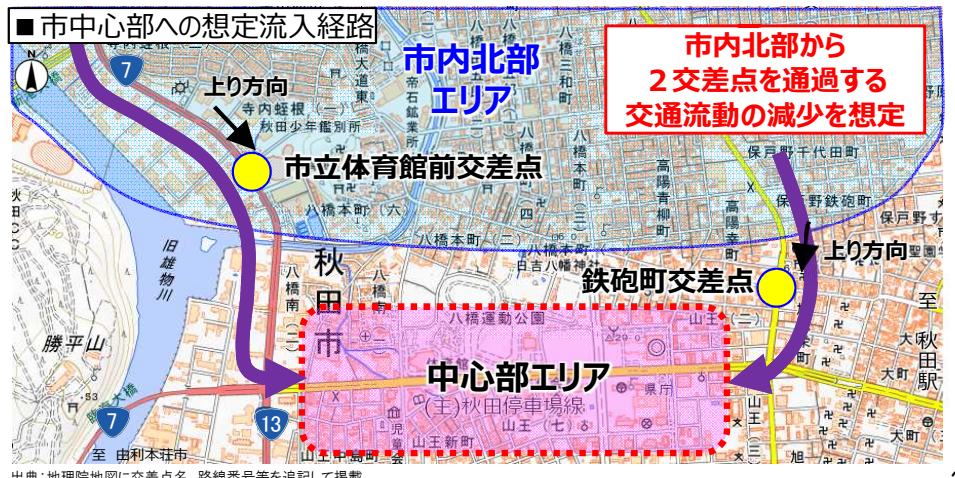
- 解消または緩和が見られた交差点のうち、未対策箇所5箇所を選定。
- ⇒ **市立体育館前、鉄砲町、広小路西、秋田駅前、桜五叉路**
- 更にこの中で、通勤者や対象施設が明確だと考えられる箇所を選定（周辺地域状況やETC2.0経路分析等にて確認）。
- ⇒ 市中心部への利用者を対象とする **市立体育館前交差点、鉄砲町交差点**の2箇所を選定。

▼市中心部への利用者割合

発地	秋田市中心部へ向かう交通	
	R1年(コロナ禍前)	R2年(コロナ禍)
中心部	6%	4%
駅周辺	14%	18%
市内北部	39%	31%
市内南部	24%	32%
市内東部	12%	13%
市内北東部	6%	2%

出典：ETC2.0データ（7-8時台、小型車、中心部着交通を対象）
 R1年：R1.4-5月平日（N=586）、
 R2年：R2.4.17～5.14平日（緊急事態宣言期間中）
 (N=1,033)

コロナ禍中では、市内北部→中心部への交通の割合が多く減少



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

(7)TDM施策の検討及び実施について (秋田市中心部・市立体育館前交差点)

- 市立体育館前交差点北側流入方向の交通量・速度について、コロナ禍前後 (R1・R2.4.17-5.14) とTDM実施前後 (R1・R3.9-10(金)) で比較。
- 交通量は両期間ともに200台/2h以上減少。速度はコロナ禍前後ではばらつきがあり、TDM実施前後では**平均3.2km/h向上**。
- 市立体育館前交差点では今年度も**目標削減台数「約200台/2h程度」**とし、速度向上を図る。

■市立体育館前交差点 (交差点北側・流入方向)

▼位置図



至 由利本荘市 (C)INCREMENT P CORPORATION 許諾番号:PL1506

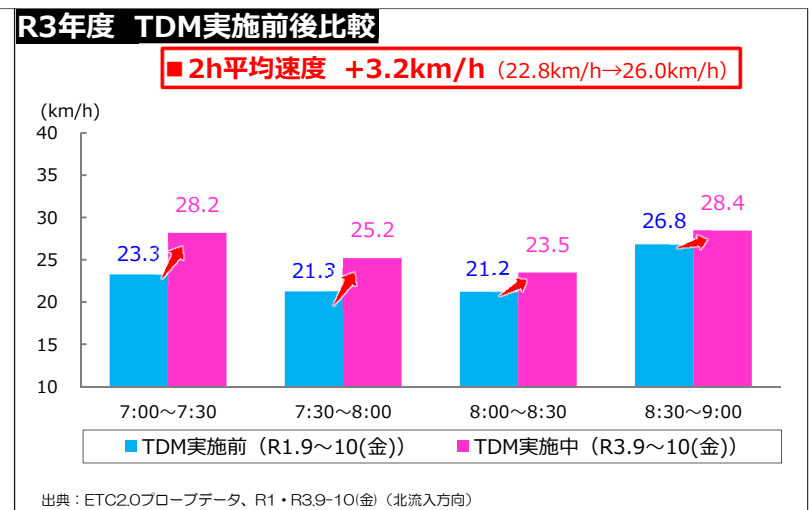
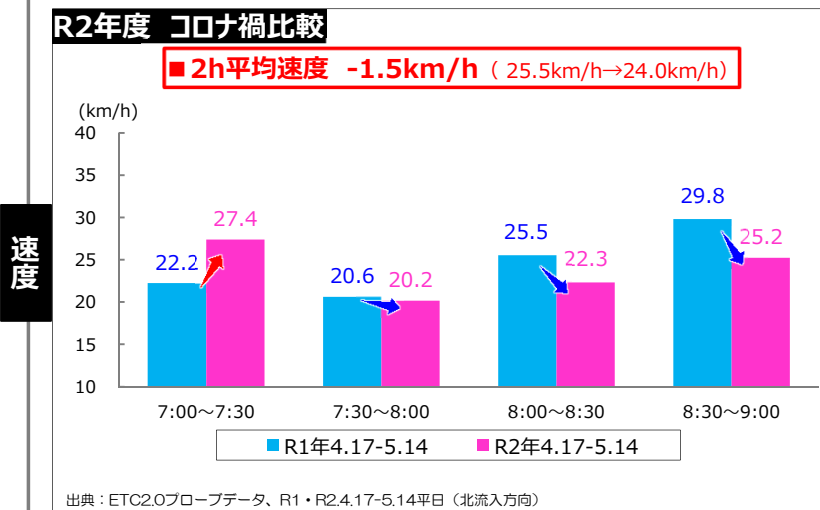
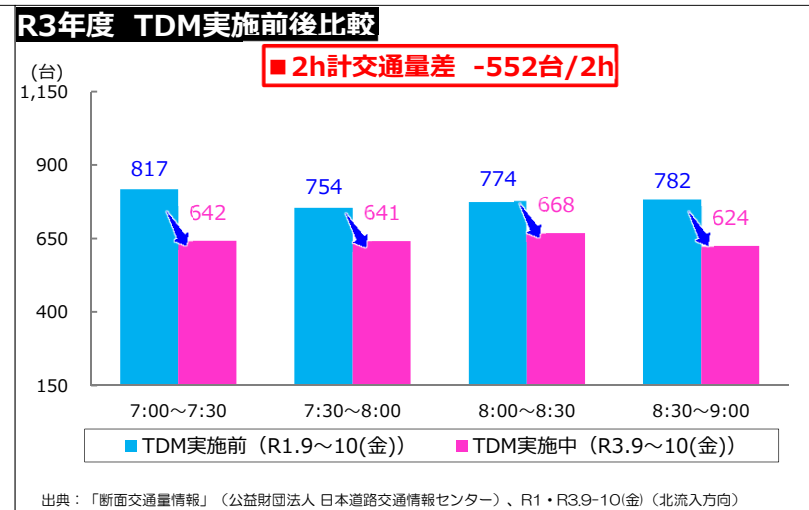
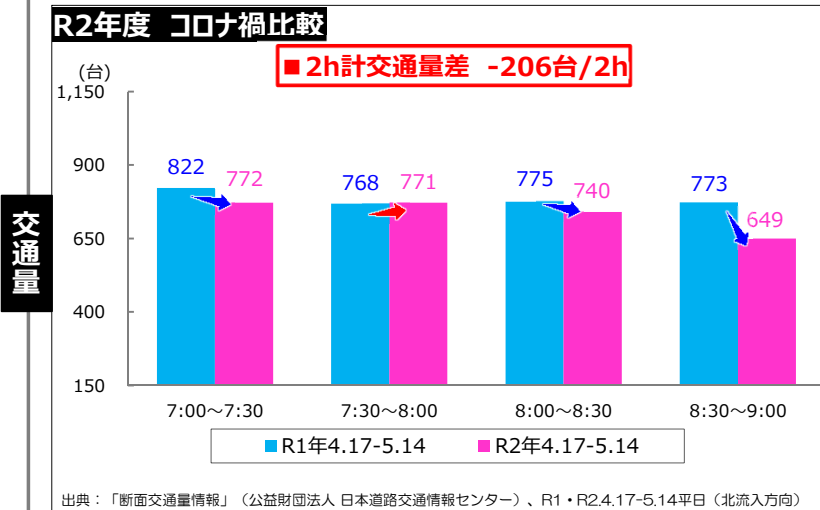
▼特定時と最新の速度モニタリング結果

速度(km/h)	北		東		南		西	
	H22	R3	H22	R3	H22	R3	H22	R3
7時台	13.1	16.3	-	19.2	18.5	23.5	-	6.2
8時台	19.3	19.2	-	18.6	19.1	28.3	-	8.7
9時台	17.7	23.8	-	18.8	17.4	24.5	-	9.7
10時台	14.0	23.3	-	19.5	16.0	24.6	-	5.4
11時台	21.1	25.7	-	20.7	18.9	27.2	-	10.1
12時台	16.2	27.6	-	19.4	21.7	31.3	-	4.3
13時台	15.3	24.6	-	19.1	20.3	26.2	-	10.8
14時台	18.2	24.2	-	20.9	16.8	24.2	-	5.5
15時台	15.0	24.2	-	18.7	20.9	25.5	-	8.0
16時台	15.9	26.4	-	15.4	16.2	25.7	-	7.0
17時台	16.7	28.6	-	16.1	14.9	26.5	-	6.7
18時台	16.7	31.8	-	16.4	17.9	33.7	-	8.4

■渋滞時間(時間)	
ピーク時*	13.1, 16.3, 16.1, 14.9, 23.5, 6.2
最低速度	11, 2, 10, 9, 0, 12
時間割合	92%, 17%, 83%, 75%, 0%, 100%

※7.8時台、17.18時台の最低速度
出典：プローブデータ (H22：H22.9～11月、R3：R3.4～6月)、平日平均、-：欠測データ

No.	箇所名称	特定要件	道路利用者会議からの要望
10	市立体育館前	平日混雑時間帯割合 (20km/h以下) 50%以上	-



(7)TDM施策の検討及び実施について (秋田市中心部・分析結果整理)

- 国道7号 市立体育館前交差点について、令和3年度同様に今年度も目標削減台数「約200台/2h程度」とし、速度向上を図る。
- (主)秋田天王線 鉄砲町交差点について、山王地区東側の大町地区周辺も含めた協力依頼を検討、目標削減台数「約200台/2h程度」とし、速度向上を図る。

▼分析結果整理

箇所	分析内容		課題	結果
	コロナ禍前後 (R1・R2.4.17-5.14) 、 R3年度に実施したTDM実施前後 (R1・R3.9-10(金)) で比較			
国道7号 市立体育館前交差点 北方向	交通量	・両期間ともに200台/2h以上減少。	—	・今年度も目標削減台数「約200台/2h程度」とし、速度向上を図る。
	速度	・コロナ禍前後ではばらつきがあり、TDM実施前後では平均3.2km/h向上。	—	
(主)秋田天王線 鉄砲町交差点 北方向	交通量	・コロナ禍前後で200台/2h以上減少。	・TDM実施前後での減少量が少ない。	・終点となるエリアを分析した結果、山王地区よりも東側のエリアの利用割合が多い。
	速度	・7:30~8:00にて、コロナ禍前後では削減台数に比べて速度向上が大きい。 ・TDM実施前後では台数が微増にもかかわらず速度向上となっている。	・削減台数だけではない他の要因あり。	⇒今年度は大町地区周辺も含めた協力依頼を検討、目標削減台数「約200台/2h程度」とし、速度向上を図る。

(7)TDM施策の検討及び実施について (秋田市中心部・今後の実施予定)

1. 実施箇所選定

- 令和3年度実施箇所を継続実施する。
- 市中心部への利用者を対象とする国道7号 **市立体育館前交差点**、(主)秋田天王線 **鉄砲町交差点**の2箇所を選定。

2. 取組内容

- 通勤時間帯の時差出勤、公共交通の利用、テレワークの協力依頼を予定。

3. 対象範囲・対象者

- 秋田市中心部である山王地区を中心に、過年度までの秋田市ノーマイカーデーへ参加実績のある事業所等を対象に案内を実施予定(右表参照)。
- 鉄砲町交差点では大町地区周辺エリアへ向かう利用者が多いため、当該地区に立地する事業所への協力依頼を検討する。

4. 実施期間

- R4年9月～10月の毎週金曜日(計8回)の実施を依頼予定。

5. 目標

- 2交差点、7～8時台で北方向 合計約**400台/2h**の台数削減による速度向上を想定。

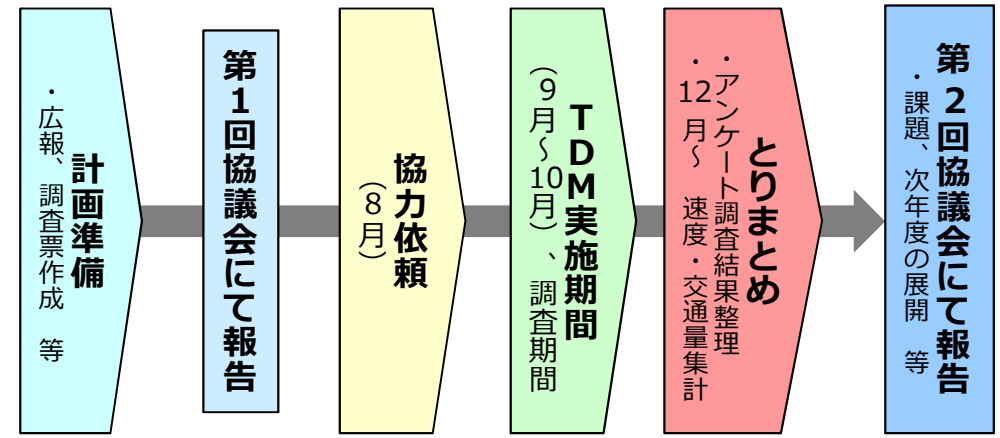
6. とりまとめ

- 速度、交通量集計：4年12月以降(ETC2.0確定値)実施。
- 渋滞長調査、車・歩行者・自転車交通量集計
 - TDMによる効果把握を詳細に分析するため、**今年度新たに実施前中の交通実態調査を実施。**
- アンケート調査結果集計：回答有り次第随時実施
- 課題整理
 - TDM：改善内容による継続実施または他箇所での実施検討

7. アンケート調査内容

- アンケート調査は、**アンケート調査HPへ接続する二次元コード付広報資料を配布、WEB調査を基本**とする。
- WEBアンケート調査期間：令和4年9月2日(金)～11月30日(水)
- 設問内容：TDM施策設問

▼実施スケジュール



▼配布広報資料案

▼協力依頼先

所属	件数
トラック協会	1
ハイヤー協会	1
バス協会	1
国出先機関	3
秋田県	1
秋田市	1
警察	1
建設関連	22
ビルメンテナンス業	2
自動車販売	1
バス事業者	1
新聞社	1
商工会	1
金融業	1
計	38

拡大を検討

通勤方法を変更してみませんか P
時差出勤、カーシェア、乗合い、公共交通の利用、テレワーク
ご協力をお願い致します！

秋田県渋滞対策協議会は、毎朝の通勤時間帯の渋滞緩和を目的として、皆様の協力による社会実験を実施致します。

【令和4年9月～10月 毎週金曜日(計8回)の通勤方法の変更!】
(9月12、9、16、30日、10月14、7、14、21、28日の計8回(金曜日))

毎朝の通勤の仕方を工夫することで、よりスムーズな通勤が可能になります。過度に自動車に依存しない通勤のあり方みんなで一緒に考え、実践してみよう。

実際に参加した施設について御紹介ください。インターネットによる事前アンケートを実施し、アンケート結果を掲載いたします。

02-73-33-3333 <https://www.government.go.jp/etcs20/>

通勤時間を早らして渋滞を回避！

マイカーで始発出勤してみよう！
家を出る時間少し早め、渋滞が発生する時間帯を避けて通勤することで、渋滞に巻き込まれずにスムーズな通勤が可能です。
(朝の通勤時間帯7:30～8:30が対象です。午後は対象外です。)

1人1台の移動は非効率！
カーシェア、乗合いで通勤してみよう！
同じ方向から通勤する職場の同僚などと一緒にカーシェア、乗合いをして、自動車の走行台数を減らし、渋滞の解消につなげることができます。

乗用車のマイカーは是非やめよう！
大卒の多い、特に自由業で車を手で移動する、電車やバスを利用することで、通勤にかかる台数を減らすことで、渋滞を発生させないスムーズな通勤が可能です。

職場にいらなくても仕事はできる！
テレワークという手もあります！
情報通信技術を活用し、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方があります。自宅やサテライトオフィスで働くことで、移動の手間を省くことができます。

時差出勤のイメージ

通常出勤の時間と時差出勤の時間とを比較すると、交通量のピークが分散し、渋滞が緩和されることとなります。

通勤交通の変更によって期待される効果

- 時間の効率化
ピーク時の交通量が減少、所要時間の短縮し、朝の時間の効率化が可能になります。
- 通勤時間の負担を軽減
通勤時間の短縮が光景目標により、身体的・精神的負担を軽減します。

令和3年度の効果 (18年9月～18年10月の毎朝の実験)

通勤時間の短縮が期待される効果

通勤時間の短縮が期待される効果

通勤時間の短縮が期待される効果

(7)TDM施策の検討及び実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み)

- 由利本荘市では、本荘工業団地周辺における渋滞緩和施策としてR4年1～3月に工業団地の時差出勤（TDM）を実施。
- その他、信号現示最適化（ソフト）、右折レーン延伸・車線増設・交差点改良（ハード）により、混雑改善方向あり。
- R5年春以降、工業団地北西に社員寮（350人 入居見込み）が整備され、周辺交通量は増加の見通し。

- ### 対策内容
- TDK本荘工場の時差出勤（総従業員 約3,000人、内約6割が朝に出勤）
 出勤時間<対策前> 交代勤務8:00～、平常勤務8:30～
 <対策後> 交代勤務7:45～、平常勤務9:00～
 （R4年1～3月試行、4月以降継続）
 - 国道107号（万願寺交差点 他3箇所）：右折レーン延伸、車線増設、交差点改良（交差点のカーブ緩和）
 - 国道108号（玉ノ池交差点）：信号制御機変更

▼秋田魁新報（R4.4.19、26面）

渋滞緩和、官民が対策

由利本荘市：本荘工業団地周辺

マイカー利用者にとってストレスと交通渋滞、電子部大手TDKの本荘工場がある本荘工業団地（由利本荘市万願寺）周辺は、数年、通勤時間帯の混雑が深刻化していたが、時差出勤や交差点の改良といった対策により改善の兆しが見えてきた。

今月6日朝、国道107号の万願寺交差点、市中心部や本荘センターエッジ（IC）方面から進行してきた車が、工業団地方面に向かため右折レーンに断続的に列をなしたものの、流れは比較的スムーズだった。万願寺交差点の東西にあるのが、国道108号の玉ノ池交差点。矢野町西門、市中心部から工業団地方面に向かう車線の数が多く、6割は万願寺交差点と同様、目立つ渋滞は見られなかった。

二の国道を走る車は、工業団地方面から、周辺に約2,700人と、19年には約1,500人だった。規模が拡大、これに伴って渋滞が激しくなってきた。

昨年6月の交通量調査で、国道108号の玉ノ池交差点は、西門方面から工場方面に向かう車で、最長2.4キロの渋滞が発生。万願寺交差点がある国道107号も渋滞が激しく、本荘IC手前から最長1.4キロの渋滞が確認された。

工業団地周辺の渋滞は、R3.6からR4.6にかけて、約1,500人から約2,700人と、19年には約1,500人だった。規模が拡大、これに伴って渋滞が激しくなってきた。

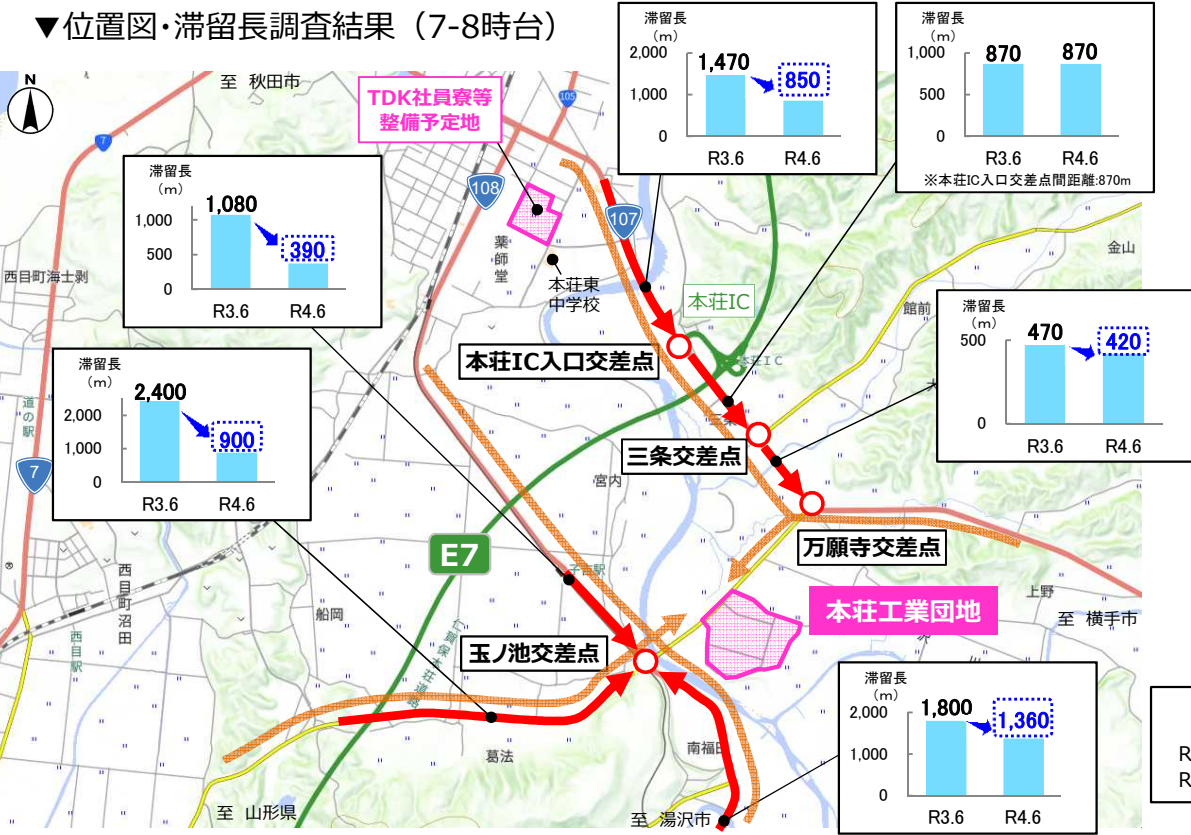
時差出勤は渋滞からの要請によるもので、周辺に約2,700人と、19年には約1,500人だった。規模が拡大、これに伴って渋滞が激しくなってきた。

時差出勤などで改善へ

要請によるもので、周辺に約2,700人と、19年には約1,500人だった。規模が拡大、これに伴って渋滞が激しくなってきた。

時差出勤などで改善へ

要請によるもので、周辺に約2,700人と、19年には約1,500人だった。規模が拡大、これに伴って渋滞が激しくなってきた。



- グラフ凡例
- ：主要周辺交差点
 - ➡：滞留長方向
 - ➡：主な通勤経路
- R3.6：対策前
R4.6：対策後

出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載、滞留長調査結果：本荘工業団地主要渋滞対策検討会

(7)TDM施策の検討及び実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み)

- 国道107号 万願寺交差点、国道108号 玉ノ池交差点について、TDM等の対策前後 (R3.5・R4.5) の速度状況を比較。
- 万願寺交差点では北方向7時台、東方向10・11・13・18時台で速度20km/h以上へ向上。玉ノ池交差点では北方向7・8・17時台、西方向18時台で速度20km/h以上へ向上。

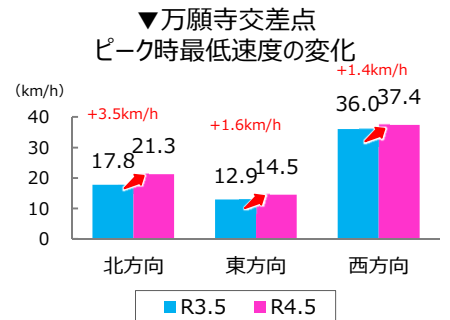
No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
—	まんがんじ 万願寺交差点	由利本荘市	—	—
—	たまのいけ 玉ノ池交差点		—	—

万願寺交差点

■速度 (km/h)

	平日 (流入方向)					
	R3.5月			R4.5月		
	北	東	西	北	東	西
7時台	17.8	12.9	39.6	22.3	14.5	40.7
8時台	24.0	16.2	39.1	21.3	16.3	39.2
9時台	26.8	14.8	38.7	27.2	17.1	40.7
10時台	26.2	18.2	41.8	27.2	20.1	40.6
11時台	30.3	19.5	41.1	29.8	21.6	41.9
12時台	32.6	21.3	42.0	32.1	19.1	42.9
13時台	31.0	19.7	39.5	31.2	21.1	40.8
14時台	31.8	17.1	40.9	31.2	19.3	42.2
15時台	30.1	17.9	39.7	31.6	18.4	40.4
16時台	30.0	20.1	37.7	31.7	19.7	40.4
17時台	26.5	16.0	36.0	30.1	16.9	37.4
18時台	34.4	19.5	43.0	32.4	20.6	38.9

北方向7時台、東方向10・11・13・18時台で20km/h以上



※7,8時台、17,18時台の最低速度

■渋滞時間 (時間)

	北	東	西	北	東	西
ピーク時最低速度	17.8	12.9	36.0	21.3	14.5	37.4
渋滞時間	1	10	0	0	8	0
時間割合	8%	83%	0%	0%	67%	0%

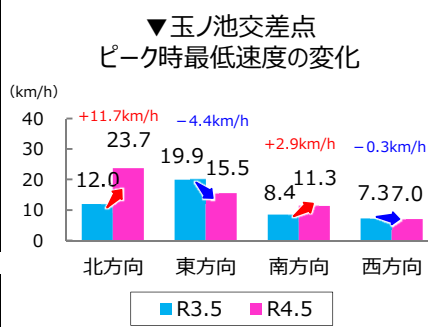
<凡例>
20km/h以下
20~30km/h
30~40km/h
40km/h以上

玉ノ池交差点

■速度 (km/h)

	平日 (流入方向)							
	R3.5月				R4.5月			
	北	東	南	西	北	東	南	西
7時台	12.0	24.0	8.4	7.3	23.7	23.9	11.3	12.0
8時台	12.6	22.4	11.6	8.7	24.0	15.5	13.5	7.0
9時台	29.2	29.4	17.8	25.5	32.6	28.5	19.2	21.7
10時台	34.6	28.3	18.3	24.6	32.4	28.3	18.9	26.4
11時台	32.0	29.3	20.3	21.2	32.7	30.0	18.6	25.4
12時台	30.2	30.1	20.6	22.2	32.4	30.1	20.7	25.2
13時台	31.3	31.2	19.7	21.3	32.0	30.1	19.8	19.6
14時台	31.7	29.5	20.3	25.5	30.2	30.6	19.1	21.4
15時台	31.9	29.8	18.8	22.0	29.7	31.3	20.3	23.7
16時台	30.5	29.6	18.3	21.9	29.5	31.8	20.4	21.6
17時台	14.5	19.9	11.7	12.4	24.2	18.7	14.8	14.9
18時台	24.3	32.4	15.6	19.2	24.2	24.9	16.7	21.0

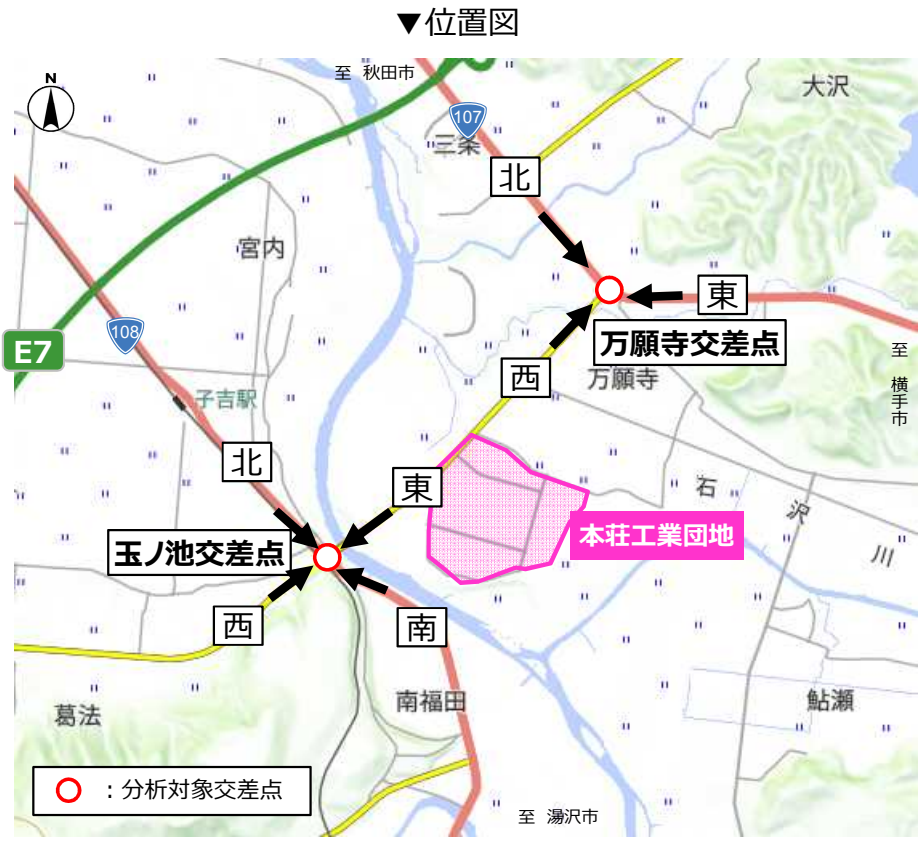
北方向7・8・17時台、西方向18時台で20km/h以上



※7,8時台、17,18時台の最低速度

■渋滞時間 (時間)

	北	東	南	西	北	東	南	西
ピーク時最低速度	12.0	19.9	8.4	7.3	23.7	15.5	11.3	7.0
渋滞時間	3	1	9	4	0	2	9	4
時間割合	25%	8%	75%	33%	0%	17%	75%	33%



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

対応方針

- ・20km/h以上の速度向上時間帯が限られるため、モニタリングを継続。
- ・工場の時差出勤継続。
- ・渋滞緩和に向け、今後も検討会を実施。

(7)TDM施策の検討及び実施について (大館市内・実施方針)

①コロナ禍前→コロナ禍における主要渋滞箇所の変化

- 大館地区の主要渋滞箇所のうち「平日」が特定要件の4箇所について、コロナ禍前・コロナ禍の速度をETC2.0データをもとに分析
⇒20km/h以上には至らないものの、流入方向によっては**ピーク時の速度が向上**していることを把握。

▼大館地区の主要渋滞箇所



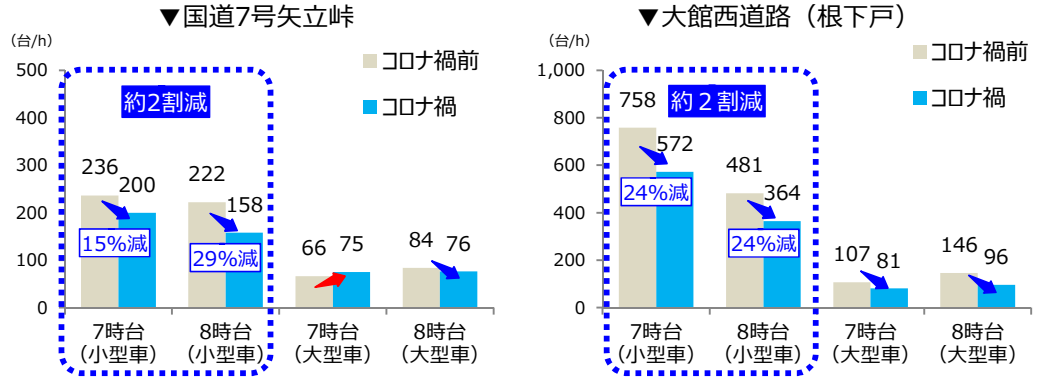
▼コロナ禍におけるピーク時速度の変化

交差点名称	①通常期の状態 (H31.4月~R1.5月)				②緊急事態宣言中 (R2.4月17日~R2.5月14日)			
	ピーク時最低速度(km/h)*				ピーク時最低速度(km/h)*			
	北	東	南	西	北	東	南	西
御成町	7.7	12.1	12.2	9.1	8.4	16.6	10.6	11.0
片山町三丁目	13.9	15.6	32.0	23.4	12.5	17.1	49.8	22.0
大館市役所前	16.4	11.1	11.3	14.0	17.1	12.5	15.1	10.1
長倉	16.8	14.0	26.3	17.7	15.5	10.5	21.7	16.2

* ピーク時最低速度：7,8,17,18時台の最低速度
御成町 : 速度向上

②交通量の変化

- 交通量常時観測データをもとに、国道7号矢立峠、大館西道路の交通量を分析
⇒朝ピーク時(7,8時台)において、**小型車は約2割減少**。



出典：交通量常時観測データ (コロナ禍前 R1.4~5月、コロナ禍 R2.4.17~5.14の平日平均)

- 大館市中心部も同程度(約2割)減少していたと仮定すると、朝ピーク時において、**大館市役所前交差点で約350台/2時間、長倉交差点で約500台/2時間減少していたと推測***

* コロナ禍前(H30.10.16(火))観測の7,8時台における交差点総流入台数(乗用車+小型貨物)をもとに、コロナ禍における交通量常時観測データの減少率(2割)を乗じて算出

③大館・二井田工業団地 コロナ禍状況アンケート (R2.10.27~ FAXによる送付・回答)

<概要>

- 工業団地への通勤者が通過する交差点であり、TDM効果が期待される箇所として「長倉交差点」を抽出
- 工業団地内の企業を対象に、テレワーク実施状況等に関するアンケート調査を実施。協力が得られた21社のうち14社から回答

<結果>

- コロナ禍に**新たにテレワークを開始した企業は無し**。(2社はコロナ禍以前より交替勤務や時差出勤を実施)
- 製造業のためテレワークの実施が難しい**等といった回答が多数を占めた



<R2年度の結論> 大館市中心部から大館・二井田工業団地への通勤者に対する長倉交差点へのTDMは困難



<R4年度の方針> 大館市内中心部等(長倉交差点、大館市役所前交差点)を対象としたTDMを検討

(7)TDM施策の検討及び実施について (大館市内・実施方針)

1. 実施箇所選定

- ・国道7号 長倉交差点、大館市役所前交差点を対象。

2. 取組内容

- ・時差出勤、公共交通や徒歩・自転車による出勤、在宅勤務

3. 対象範囲・対象者

- ・大館市中心部に立地する公的施設や主な事業所等の通勤者を対象。
- ・大館市HPや市広報誌、能代河川国道事務所HP、SNS等を活用し、現状の混雑区間、想定される効果を示した広報資料(右図参照)を配布。

※アンケート回答フォームへの二次元コード付き

4. 実施期間

- ・R4年10～11月の毎週金曜日(計8回)
- ・長期間に渡る実施は協力者が少なく、効果の分散が想定される。

5. 目標

- ・現時点では、大館市役所の協力確約のみ(2～30台/日程度)かつ、初年度ということもあり、目標台数を100台/2hとする。(交差点総流入交通量、7-8時台)

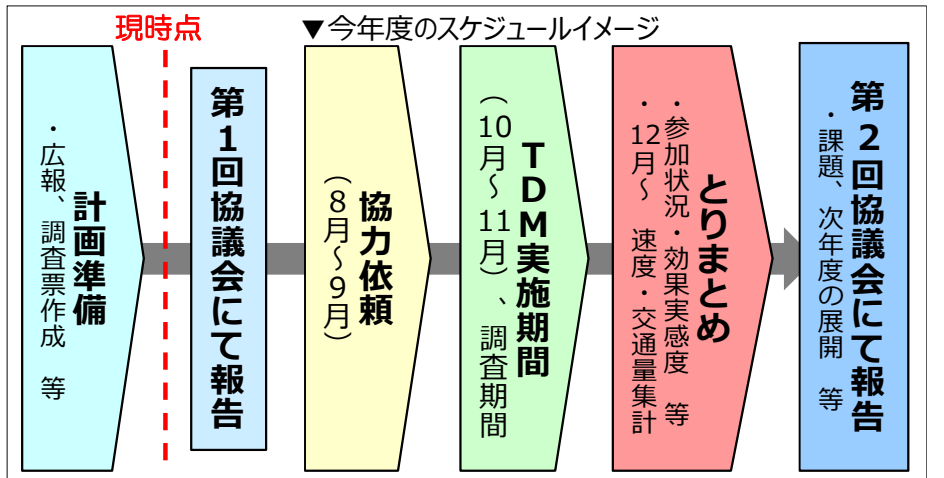
6. とりまとめ

- ・交通量：①取り組み実施前・実施中・実施後の交通実態調査
②近傍トラカンを基にした推計値
- ・旅行速度：ETC2.0データ

7. アンケート調査内容

- ・調査方法：広報チラシや市広報誌(アンケート調査HPへ接続する二次元コード付き)の配布、大館市HPや能代河川国道事務所HPへのアンケートフォーム(バナー)設置【WEB回答を基本】

▼協力依頼・広報用チラシ(案)



・設問内容

○TDM施策設問

- ・実施内容(時差出勤、公共交通の利用、徒歩や自転車による出勤、在宅勤務、その他)
- ・実施日、実施前後の経路・所要時間等
- ・実施によって感じたこと 等

(7)TDM施策の検討及び実施について (大館・二井田工業団地・現状)

- 大館・二井田工業団地への通勤ラッシュによる渋滞が問題となっている。
- (主)比内田代線 高村交差点では北方向及び西方向で渋滞が発生している。

▼大館・二井田工業団地周辺の交通状況



出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

(7)TDM施策の検討及び実施について (大館・二井田工業団地・実施方針)

1. 実施箇所選定

- ・(主)比内田代線 高村交差点周辺を対象。
- ・大館・二井田工業団地への通勤ラッシュによる
(主)比内田代線渋滞が問題となっている。

2. 取組内容

- ・時差出勤等

3. 対象範囲・対象者

- ・大館・二井田工業団地周辺企業を対象。
- ・大館市関係課と協力し、対象企業のリストアップ、企業協力可能なメニューの確認、実施方法等調整の上、対象企業へ個別に協力依頼を行う。

4. 実施期間

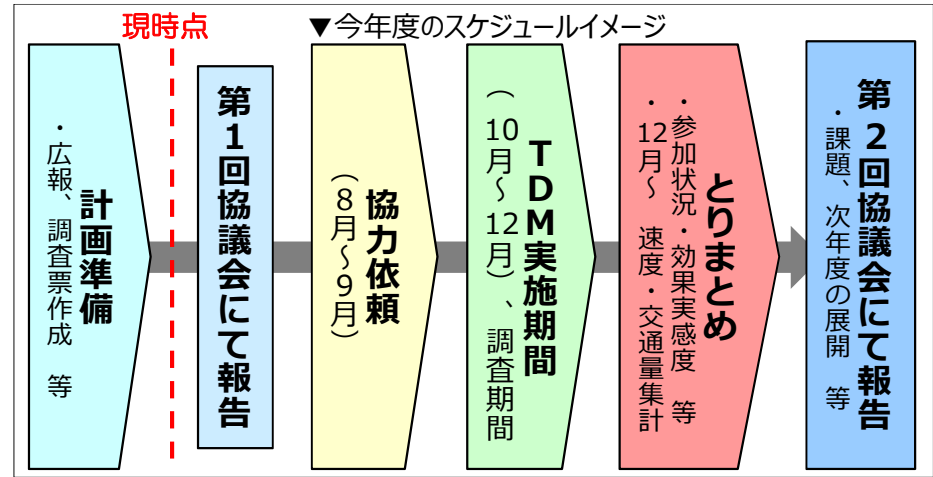
- ・R4年10月～12月
- ・対象企業と調整の上、実施期間を今後決定する。

5. 目標

- ・(主)比内田代線の渋滞緩和

6. とりまとめ

- ・交通量：取り組み実施前・実施中・実施後の交通実態調査
- ・旅行速度：ETC2.0データ



令和3年12月16日(木)

大館・二井田工業団地連絡協議会
大館二井田地区町内会長連絡協議会
大館市立南小学校PTA
大館市立南中学校PTA
大館商工会議所

大館市
秋田県
(北秋田地域振興局)

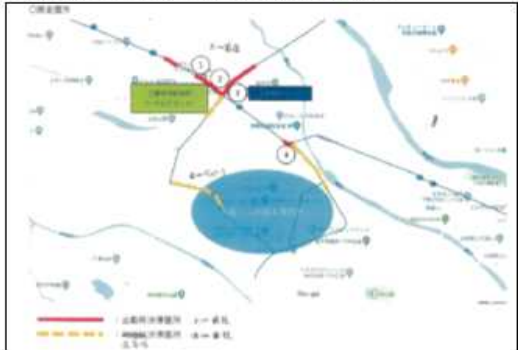
大館市長 福原 淳 嗣 様

要 望 書

2021年12月16日

- 大館・二井田工業団地連絡協議会 会長 小林 京 悦
- 大館二井田地区町内会長連絡協議会 会長 田 畑 政 光
- 大館市立南小学校PTA 会長 伊 藤 忍
- 大館市立南中学校PTA 会長 小 畑 正 寿
- 大 館 商 工 会 議 所 会 頭 佐 藤 義 晃

- 要望書**
(二井田地区工業団地周辺道路の混雑緩和・安全対策について)
- (1) 周辺道路の渋滞状況等について、年度内調査の実施
 - (2) 現在の信号機を変則信号機(右折時間の延長)へ切り替え
 - (3) 調査結果を踏まえた抜本的な渋滞対策



(7)TDM施策の検討及び実施について (横手市内・実施方針)

①コロナ禍前→コロナ禍における主要渋滞箇所の変化

- 湯沢管内エリアの主要渋滞箇所7箇所のコロナ禍前・コロナ禍の速度をETC2.0データより分析
⇒解消(2箇所)、緩和(0箇所)、変化なし(5箇所)、悪化(0箇所)を把握。

②TDM箇所選定

- 解消が見られた婦気交差点、安田交差点について、婦気交差点は特定要件が休日であり、TDM施策が取りづらいため、対象外とした。
⇒**安田交差点**を選定。

③速度変化について

- 北方向ではコロナ禍以降、旅行速度が向上する時間帯が増え、混雑時間帯割合が50%未満となり、特定要件に合致しない。
- 東方向ではコロナ禍に旅行速度が向上する時間帯が増え、混雑時間帯割合が50%未満となり、特定要件に合致しない。
- R3年9・10月では、東方向20km/h以下の時間帯が増加し、R2年コロナ禍よりも悪化している。

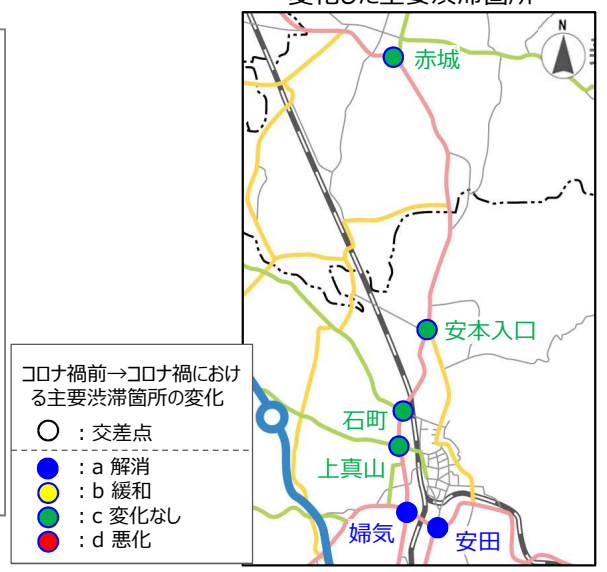
⇒**東方向に着目して実施を検討。**

▼コロナ禍前からコロナ禍において変化した主要渋滞箇所

※コロナ禍前からコロナ禍における主要渋滞箇所の変化の判断について

- 【解消】：コロナ禍前→コロナ禍にて全方向で20km/h(ピーク時最低)以上の場合。
- 【緩和】：コロナ禍前→コロナ禍にて1方向以上で20km/h(ピーク時最低)以上の場合。(方向「数」が同じで方向の「箇所」が変化した場合に変化なしとした。方向・箇所数が同じで速度が向上する場合は変化なし。)
- 【悪化】：コロナ禍前→コロナ禍にて1方向以上で20km/h(ピーク時最低)以下が追加発生した場合。
- 【変化なし】：上記以外。

※期間
・コロナ禍前：H31.4月～R1.5月、コロナ禍：緊急事態宣言中(R2.4月17日～R2.5月14日)



▼安田交差点のコロナ禍前後及びR3年9・10月の速度変化

■速度(km/h)	H31.4月～R1.5月				R2.4月17日～5月14日				R3.9月				R3.10月			
	平日(流入方向)				平日(流入方向)				平日(流入方向)				平日(流入方向)			
	北	東	南	西	北	東	南	西	北	東	南	西	北	東	南	西
7時台	28.0	16.1	35.6	24.9	24.5	17.3	39.0	26.1	23.8	15.3	38.2	22.9	22.2	14.2	38.4	22.9
8時台	14.3	16.7	35.9	24.0	15.2	18.5	38.6	26.9	16.5	16.9	38.2	24.5	19.3	17.3	36.4	23.7
9時台	15.0	18.2	39.8	26.0	22.0	18.9	41.8	26.4	22.2	17.8	41.5	25.6	23.5	18.1	40.8	26.6
10時台	22.0	17.5	40.5	27.3	22.9	20.1	41.2	27.1	22.4	18.1	40.7	25.4	21.9	17.3	40.8	26.4
11時台	19.6	20.4	38.3	29.3	24.2	20.3	41.6	29.4	19.9	16.9	41.8	26.6	23.1	18.6	41.6	27.0
12時台	19.2	21.8	41.8	30.8	16.4	23.8	44.2	31.5	23.0	19.4	43.4	29.4	16.3	20.3	43.4	29.2
13時台	28.0	16.8	38.9	28.2	29.1	21.0	43.1	28.6	23.7	19.3	42.4	27.1	24.6	18.8	41.1	27.2
14時台	26.7	19.0	38.4	29.2	24.6	20.6	42.0	28.8	26.1	17.9	41.4	26.5	22.3	19.7	40.7	27.3
15時台	20.0	20.9	37.8	28.8	24.6	22.6	40.5	29.0	19.4	18.2	40.4	25.6	20.6	18.3	41.1	26.5
16時台	22.5	20.9	38.0	28.4	16.6	20.1	41.4	28.4	15.6	18.6	40.0	27.2	18.9	17.4	40.6	25.4
17時台	21.2	19.6	35.4	27.4	20.7	20.1	40.3	28.4	21.4	16.0	39.6	22.6	19.3	14.3	38.5	20.3
18時台	18.9	20.2	38.7	28.6	17.9	23.0	41.8	29.5	23.6	17.9	40.7	26.6	22.0	18.5	41.5	24.3
■渋滞時間(時間)																
ピーク時※最低速度	14.3	16.1	35.4	24.0	15.2	17.3	38.6	26.1	16.5	15.3	38.2	22.6	19.3	14.2	36.4	20.3
渋滞時間	6	7	0	0	4	3	0	0	4	12	0	0	4	11	0	0
時間割合	50%	58%	0%	0%	33%	25%	0%	0%	33%	100%	0%	0%	33%	92%	0%	0%

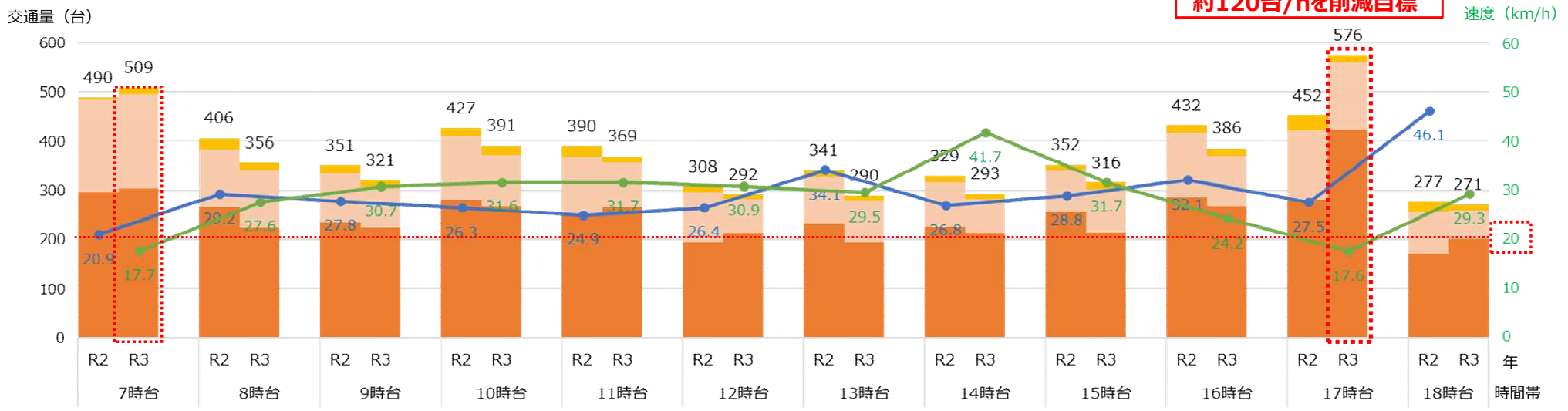
(7)TDM施策の検討及び実施について (横手市内・実施方針)

- 安田交差点東方向の交通量・速度について、R2・3年10月交通量調査日における時間帯別変化を比較 (対象時間帯選定のため直近2年を把握)。
- 交通量が500台/h以上となったR3年7時台・17時台では速度が20km/h以下に低下。7時台はコロナ禍での変化が確認されなかったため、**17時台を対象**とする。
- 17時台におけるR2・3年の交通量差、**約120台/hを削減目標**として速度20km/h以上への改善を図る。

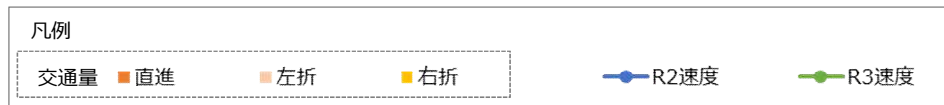


No.	箇所名称	特定要件	道路利用者会議からの要望
48	やすだ 安田	平日混雑時間帯割合 (20km/h以下) 50%以上	バス協会

▼安田交差点東方向の交通量・速度の変化



出典
 ・交通量：交通実態調査結果、12h
 R2：R2.10.21(水)、R3：R3.10.13(水)
 ・速度：ETC2.0プローブデータ、上記調査日にて集計



(7)TDM施策の検討及び実施について (横手市内・実施方針)

1. 実施箇所選定

- ・国道13号 安田交差点東方向を選定。

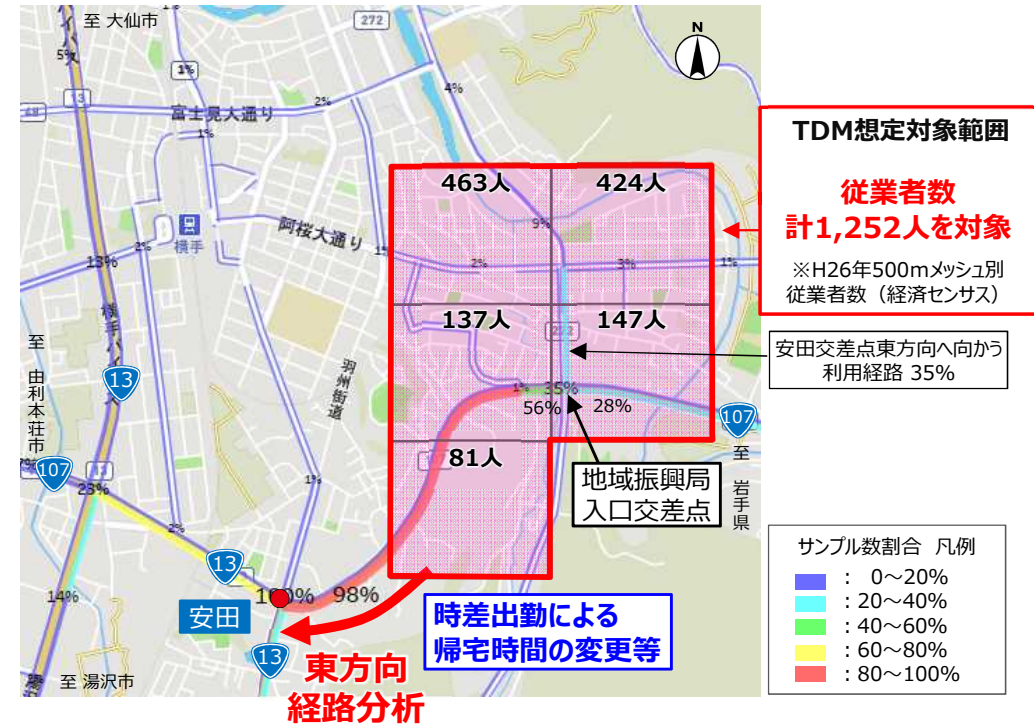
▼安田交差点東方向経路図 (R3年10月平日・17時台)
・TDM協力依頼対象想定範囲

2. 取組内容

- ・時差出勤による帰宅時間の変更、テレワークの協力依頼を予定。

3. 対象範囲・対象者

- ・横手市中心部付近の官公庁・事業所を対象に協力依頼を行う(右図範囲)。
- ・対象範囲の官公庁・事業所へ広報資料配布、横手市HP・市広報誌等による広報。
- ・広報資料：現状の混雑区間、想定される効果を示した内容。



4. 実施期間

- ・R4年10月(火)~(木) 3日間を想定。
- ※効果の分散を避けるため短期間での実施を想定。

5. 目標

- ・TDM実施期間中において、17時台で速度20km/h以上、東方向流入交通量約120台/h削減を目標。
- ・交通量調査結果、ETC2.0速度データによる確認。

6. とりまとめ

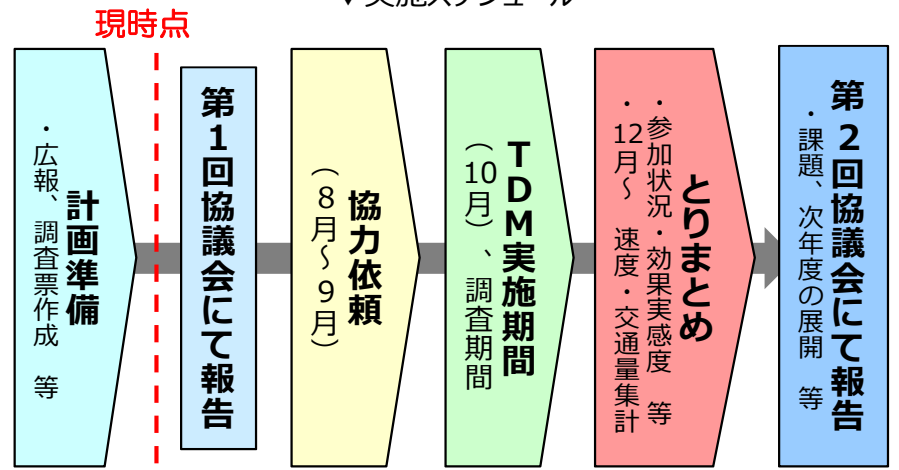
- ・アンケート結果：回答有り次第随時実施(内容は下記項目)。
- ・速度、交通量集計：速度はR4年12月以降(ETC2.0確定値)実施。交通量は実施期間中の調査後に整理。
- ・課題整理：改善内容による継続実施または他箇所での実施検討。

出典：ETC2.0プローブデータ(R3年10月平日・17時台)、214件

7. アンケート調査概要

- ・調査方法：広報チラシ(アンケート調査HPへ接続する二次元コード付き)の配布、WEB回答を基本。
- ・設問内容
 - TDM施策設問
 - ・実施内容(時差出勤等による帰宅時間の変更等、テレワーク、その他)
 - ・実施日、実施前後経路・所要時間等
 - ・共通：上記実施または変化によって感じたこと

▼実施スケジュール



(7)TDM施策の検討及び実施について (まとめ)

- 県央地区・秋田市中心部は、R3年度同様に市立体育館前交差点と鉄砲町交差点の2交差点を対象に実施予定。
- 県央地区・本荘工業団地は、国道107号 万願寺交差点と国道108号 玉ノ池交差点を対象に実施継続。
- 県北地区は大館市中心部（大館市役所前交差点・長倉交差点）及び、大館・二井田工業団地において実施予定。
- 県南地区は横手市中心部を対象に国道13号 安田交差点において実施予定。

▼TDM実施一覧

地区	箇所		目標	実施時期	実施内容・方針
県央	秋田市中心部	国道7号 市立体育館前交差点	北方向7-8時台で 各約200台削減	・R4年9月～10月の毎週金曜日（計8回）	・対象範囲の事業所等へ「通勤時間帯の時差出勤、カーシェア・乗合い、公共交通の利用、テレワーク」の協力依頼を行う。
		(主)秋田天王線 鉄砲町交差点			
	本荘工業団地	国道107号 万願寺交差点 国道108号 玉ノ池交差点	渋滞緩和	・継続中	・モニタリングを継続。 ・必要に応じて検討を実施。
県北	大館市中心部	国道7号 大館市役所前交差点	交差点総流入交通量各約100台削減 (7-8時台)	・R4年10～11月の毎週金曜日（計8回）	・大館市中心部に立地する公的施設や主な事業所等の通勤者を対象に、「時差出勤、公共交通や徒歩・自転車による出勤、在宅勤務」の協力依頼を行う。
		国道7号 長倉交差点			
	大館・二井田工業団地	(主)比内田代線 高村交差点 等	渋滞緩和	・R4年10月～12月 (対象企業と調整の上、 具体実施期間を検討)	・工業団地周辺企業へ時差出勤の協力依頼を行う。
県南	横手市中心部	国道13号 安田交差点	東方向17時台で 約120台削減	・R4年10月(火)～(木) 3日間	・対象範囲の事業所等へ「時差出勤による帰宅時間の 変更、テレワーク」の協力依頼を行う。

(8) 秋田都市圏における交通状況について

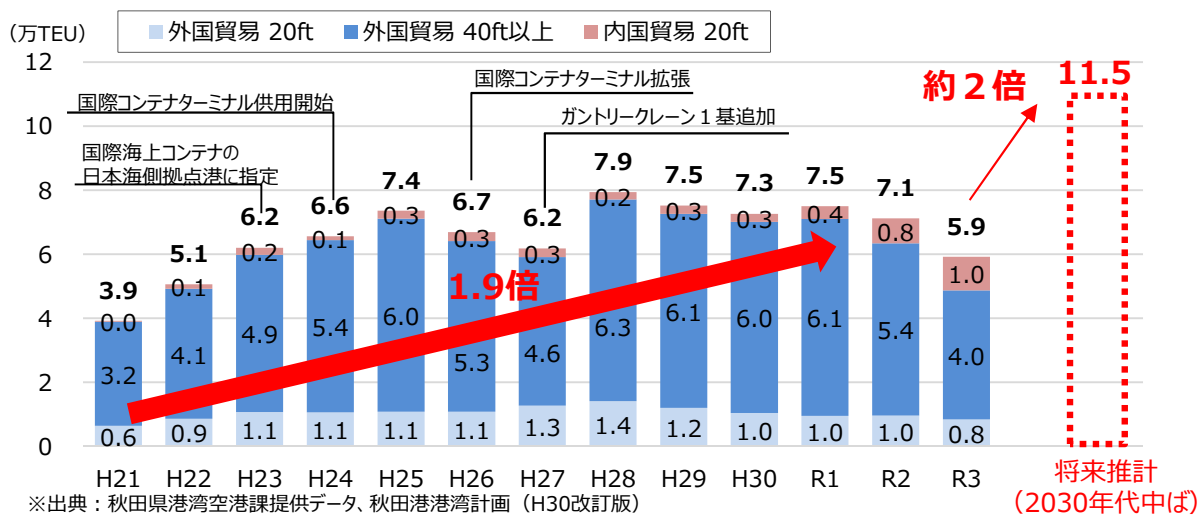
(8)秋田都市圏における交通状況

- 秋田港は平成23年に日本海側拠点港に選定されて以降、新コンテナターミナルやガントリークレーンの整備等を実施。
- 2030年代中ばにはコンテナ取扱量がR3の約2倍に増える推計結果からヤード拡張等を計画（港湾計画より）。
- 機能強化が進む秋田港と秋田道（秋田北IC）を連絡する秋田港アクセス道路が現在事業中である。
- 近年では令和2年3月に下浜道路が開通、令和3年3月には泉外旭川駅が開業、(都)千秋久保田町線が開通。

▼秋田都市圏の最近の主な状況



▼秋田港のコンテナ貨物取扱量



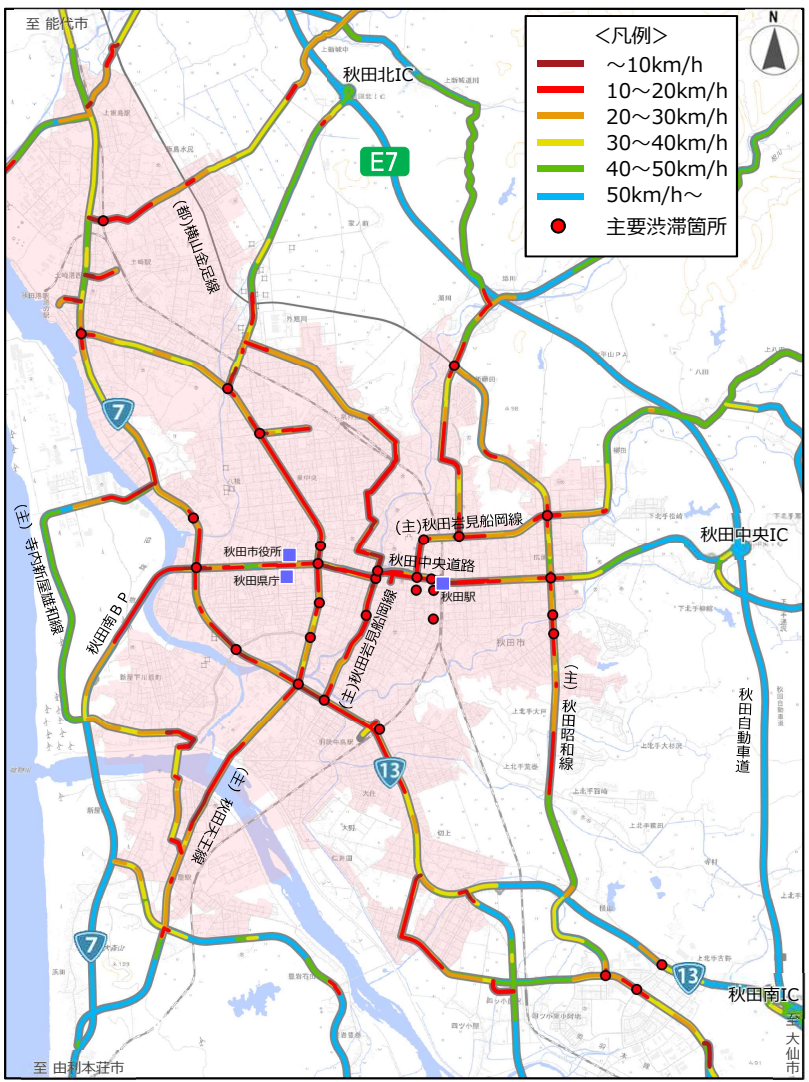
▼秋田港周辺の状況



(8)秋田都市圏における交通状況

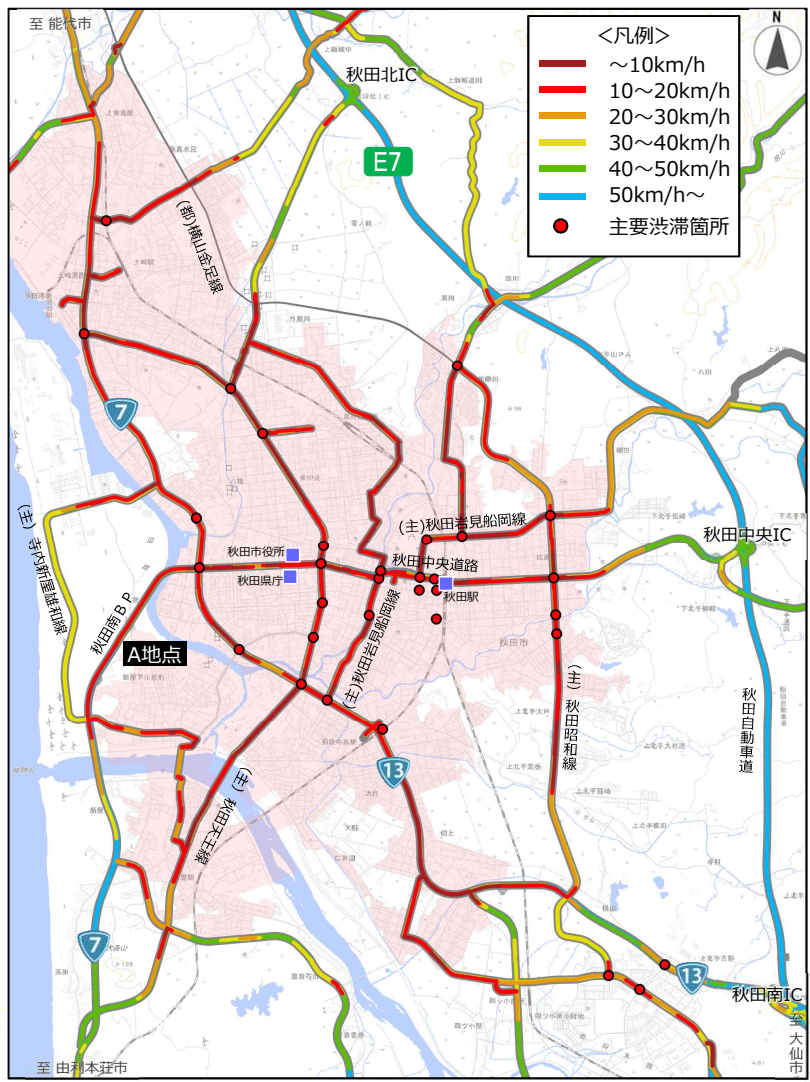
■秋田都市圏の渋滞は、中心部へ流入する主要幹線道路において発生。特に国道7号、国道13号、(主)秋田天王線、(主)秋田停車場線(秋田中央道路)等の路線上に主要渋滞箇所が存在。
 ■R2~3年度は平年に比べ降雪量が多く、秋田都市圏では冬期降雪時に速度低下区間が拡大。

▼秋田都市圏の朝ピーク時における速度状況(通常期)



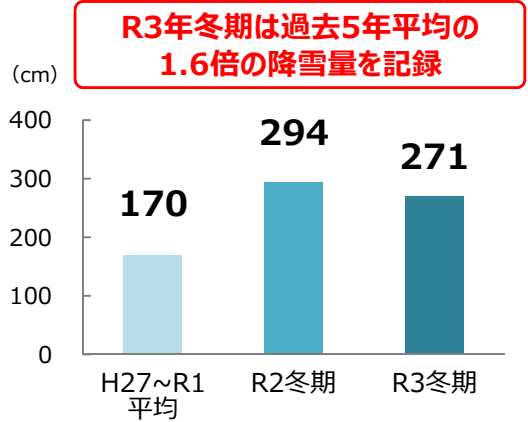
速度：ETC2.0データ R3.9-11 (平日8時台)
 ※県道以上の速度状況を表示

▼秋田都市圏の朝ピーク時における速度状況(冬期降雪時)



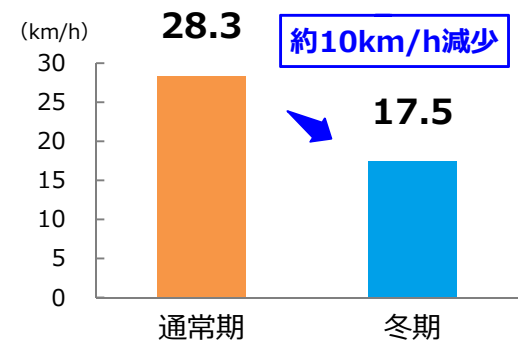
速度：ETC2.0データ R3.12-R4.2 (降雪10cm以上の平日8時台)
 ※県道以上の速度状況を表示

▼秋田市内の降雪量 (A地点) (累加降雪量)



出典：秋田河川国道事務所、国道7号 秋田防災ステーション

▼秋田都市圏の通常期・冬期降雪時の平均速度変化

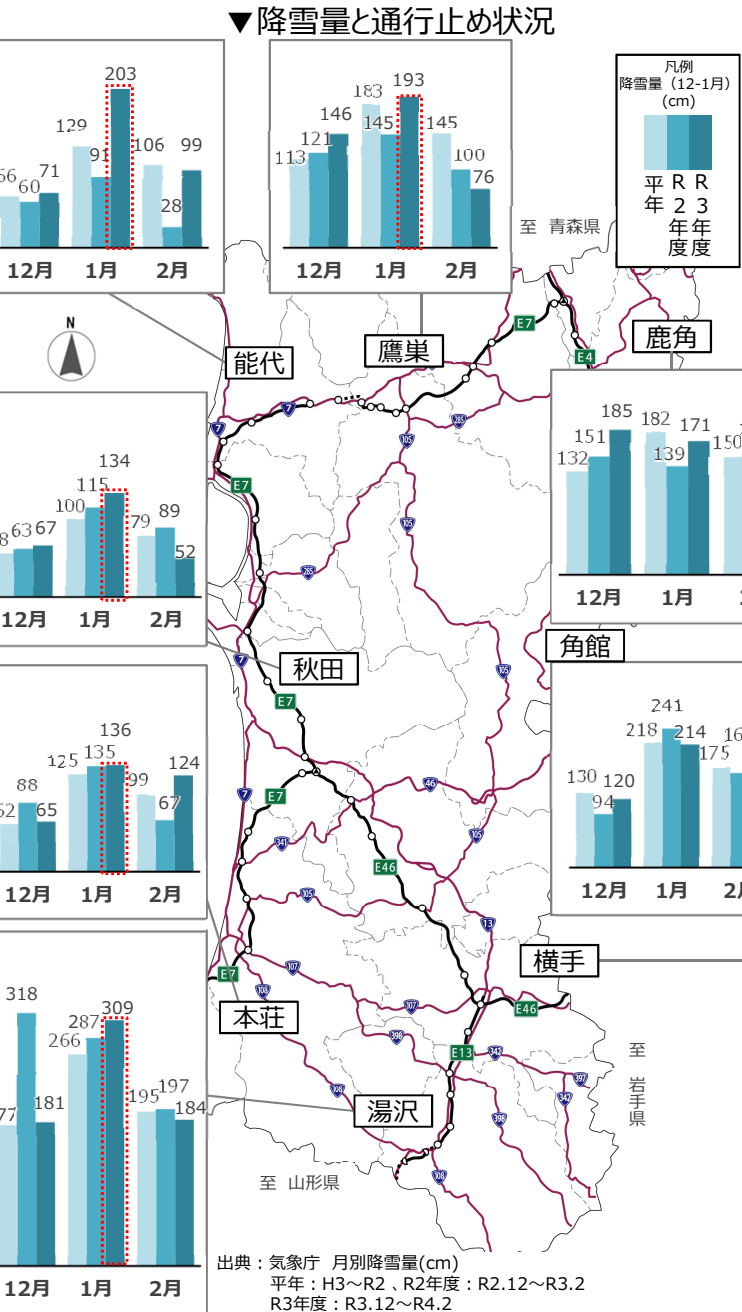


ETC2.0データ、平日8時台、
 ・センサ治道状況「DID」区間を対象
 ・通常期R3.9-11
 ・冬期降雪時R3.12-R4.2 (降雪10cm以上)

(9) 昨冬の交通状況について

(9) 昨冬の交通状況について (降雪量・通行止め状況)

■ 令和3年度冬期は令和2年度に引き続き記録的な大雪が発生。秋田県内各地で猛吹雪やスリップの発生などの原因により交通障害が発生。県全域で大雪や堆雪による幅員減少・速度低下で混雑が発生。



- ### ＜降雪関連の主な交通障害状況＞
- 出典：秋田魁新報ホームページより (交通事故は除外)
- #### ■ 高速道路通行止め状況
- ・R3.12.26(日) 協和IC-二ツ井白神IC・蟹沢IC-大館北IC・象潟IC-河辺JCT (吹雪)
 - ・R4.12.31(金) 安代IC-鹿角八幡平IC (吹雪)、北上西IC-横手IC (吹雪)
 - ・R4.1.1(土) 北上JCT-横手IC (吹雪)
 - ・R4.1.3(月) 安代IC-十和田IC (吹雪)
 - ・R4.1.7(金) 秋田南IC-二ツ井白神IC (吹雪)
 - ・R4.1.12(水) 安代IC-鹿角八幡平IC・北上西IC-横手IC(吹雪)、秋田中央IC-秋田北IC(除雪)
 - ・R4.1.14(金) 湯田IC-横手IC (除雪)
 - ・R4.1.18(火) 雄勝こまちIC-湯沢IC (吹雪)
 - ・R4.1.25(火) 横手IC-大曲IC (除雪)
 - ・R4.2.21(月) 西根IC-鹿角八幡平IC、横手IC-大曲IC (吹雪)

- #### ■ 現道通行止め状況
- ・R4.1.20(木) 横手市大森町 市道二井山上溝線(雪崩)
 - ・R4.1.26(水) 能代市二ツ井町 県道能代二ツ井線(スタック)
 - ・R4.1.31(月) 由利本荘市島海町下笹子字青平 市道(雪崩)
 - ・R4.2.17(木) 秋田市下浜 国道7号(スタック)
 - ・R4.2.21(月) 市道横手平鹿増田線(降雪)
- #### ■ 鉄道運休状況
- ・R4.1.3(月) 奥羽・羽越・五能・北上・花輪各線 計48本が運休または区間運休 (雪と風の影響)
 - ・R4.2.21(月) 奥羽・羽越・五能・北上・花輪各線 計92本が運休または区間運休 (雪と風の影響)

▼秋田魁新報 (R4.1.21、1面)

積雪 能代市 秋田市 沿岸中心に大雪か

きょう午前 沿岸中心に大雪か

県内は20日、冬型の気配配 29%、秋田市16%、横手市9%と連携して雪害対応に当
 覆や低気圧の影響で、明かろなど。午後6時現在の積 たるとした。
 朝方まで大雪なり、交通機 雪深は平年比で能代市3.
 間に遅れや運休が発生した。37倍、秋田市3.13倍、横手 ぎから次第に雪が弱まり、曇
 能代市と秋田では、午後6 市1.65倍などとなり、い
 時時点で平年の3倍以上な りとなる所が多い。
 の積雪を記録した。秋田地方 (久保市、大久保市、
 気象台を中心に、きょう日 青森県、大久保市、
 気象台を中心に、雪前まで大 称新聞)では通勤時間帯
 も沿岸を中心に、雪前まで大 車が滞り、能代市、中心部で
 となる見込み。 積雪は横手市1.7倍、北秋 には雪害を訴える人の姿が見
 20日午後6時現在の各地の られた。20日午前8時分
 積雪は横手市1.7倍、北秋 湯上市は同日、市内の積雪
 秋田市50%、能代市時、 量が40%を超え、雪を受け
 て24時間の降雪量は能代市 する入の姿があった。

さきかけ動画

▼秋田魁新報 (R4.2.28、2面)

県内で降雪、交通に乱れ

県内は17日、低気圧や気圧
 の谷の影響により、朝方を中
 心に各地でまとまった雪が降
 った。秋田地方気象台による
 と、きょう18日は低気圧や寒
 気の影響により雪の降る地域
 があるが、昼すぎ以降は曇り

わだちができた路面を慎重に走
 行する車=17日午前11時25分ご
 ろ、秋田市泉(写真は一部加工)

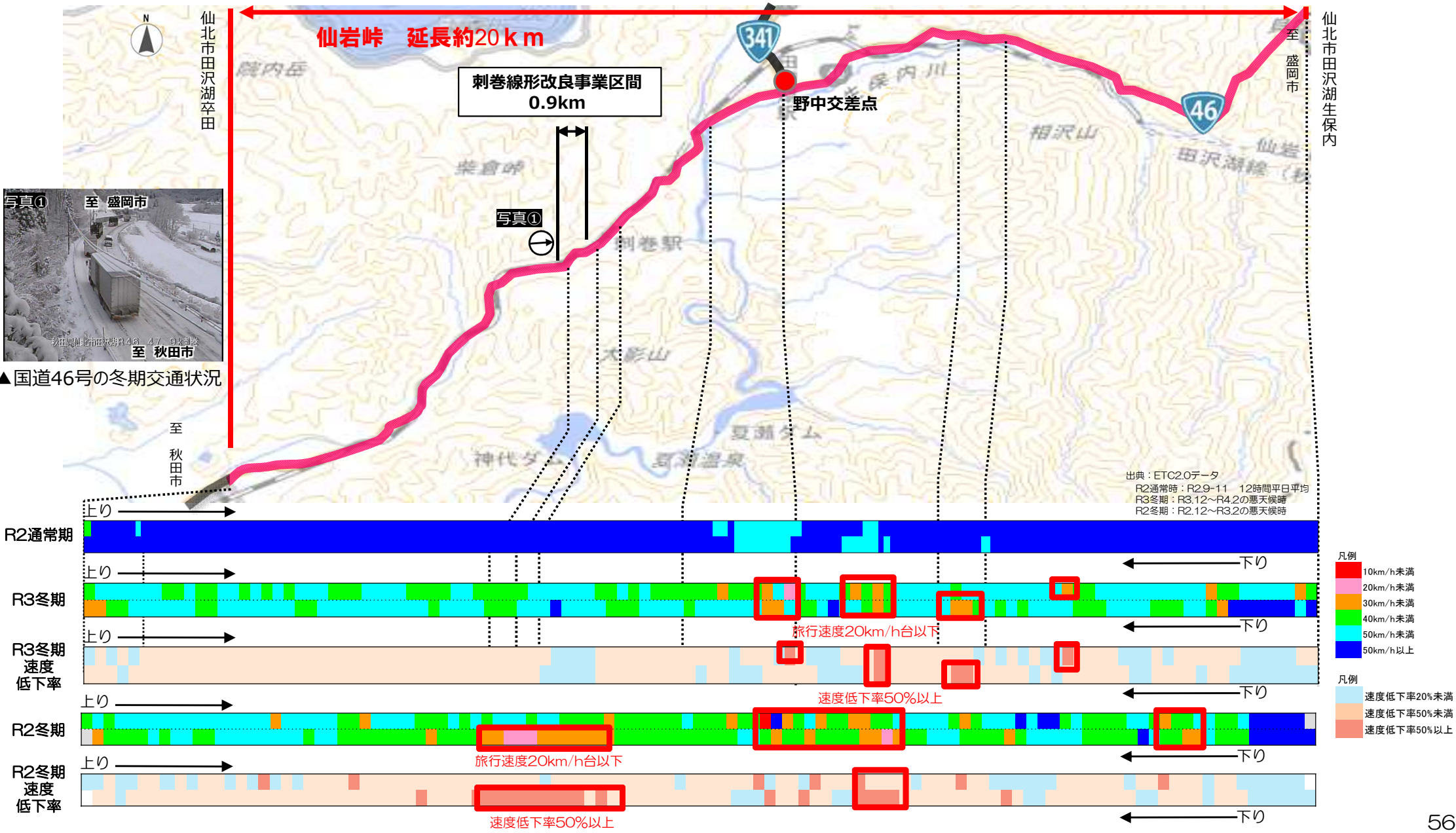
となる見込み。
 気象台によると、午前9時
 までの3時間に秋田市で12
 ㎝、五城目町10㎝、由利本荘
 市本荘では7㎝の降雪が確認
 された。
 午後5時現在の県内の積雪
 は、横手市1.48倍、北秋田
 市鷹巣91%、五城目町63%、
 秋田市49%など。
 JR秋田支社によると、降
 雪の影響で奥羽線の下り普通
 列車1本が院内・湯沢間で区
 間運休した。このほか羽越線
 では雪の影響で列車の進路を

切り替えるポイントに不具合
 が生じたため、普通列車上り
 1本に46分の遅れが出た。
 (久保市陸)

さきかけ動画

(9) 昨冬の交通状況について(国道46号 仙岩峠地区)

■R2通常期・R2冬期・R3冬期の速度を比較。R2通常期に対して、R2・R3冬期は、50%以上速度が低下した区間がみられ、一部区間では20km/h台を下回る箇所があった。



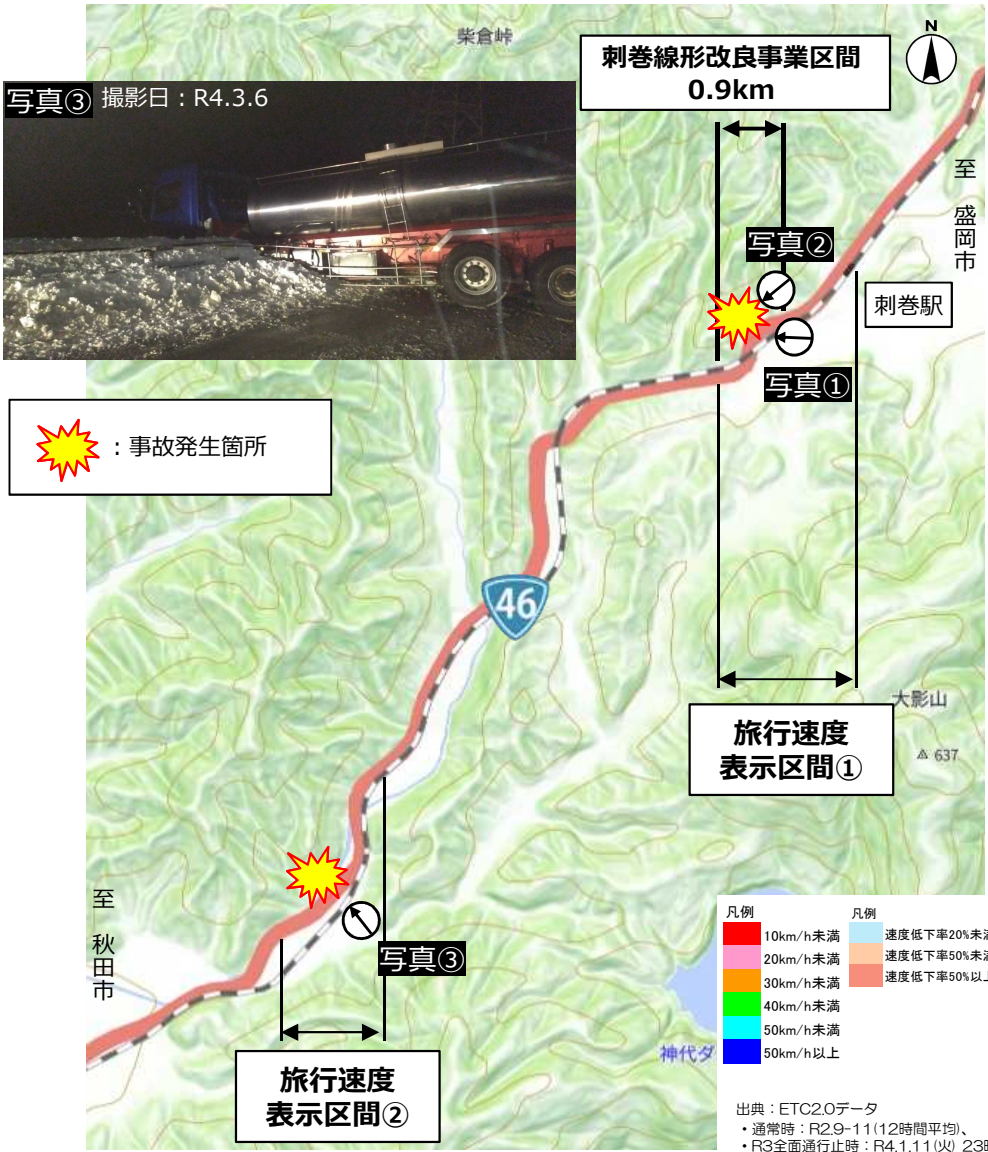
(9) 昨冬の交通状況について(国道46号 仙岩峠地区)

- 令和4年1月11日に国道46号で大型車の横転事故が発生し、約2時間の全面通行止めが発生した。
- 令和4年3月6日に国道46号で大型車の衝突事故が発生し、約7時間の全面通行止めが発生した。
- 令和3年度は全面通行止めが計3回発生。全面通行止め時間帯では、発生区間で50%以上の速度低下がみられた。

▼国道46号の交通事故発生箇所

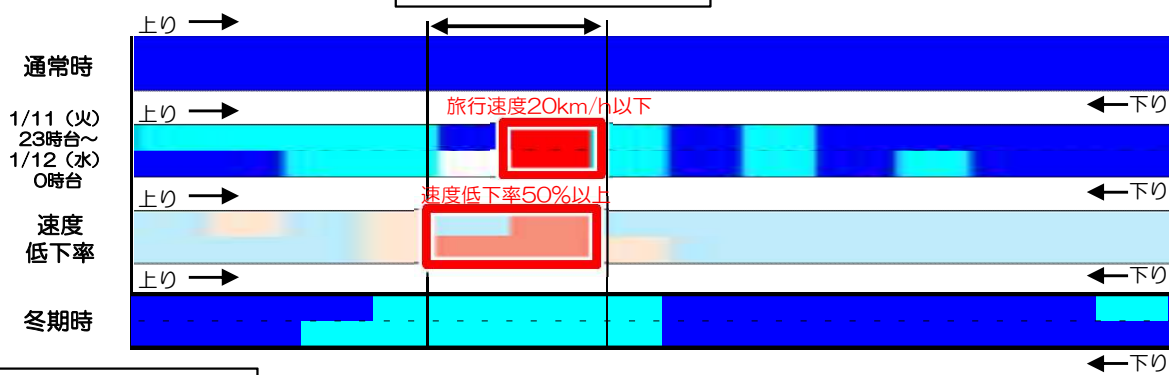
▼事故状況 (大型車横転)

▼通行止め時の渋滞状況 (仙北市田沢湖卒田柴倉)

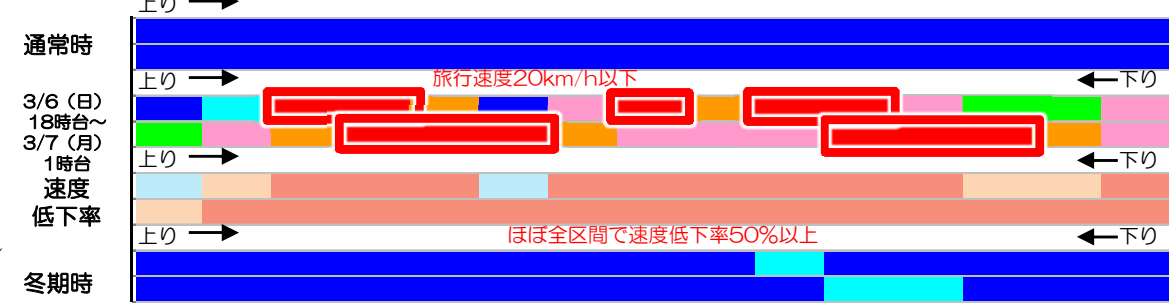


旅行速度表示区間①

▼事故発生箇所の旅行速度



旅行速度表示区間②

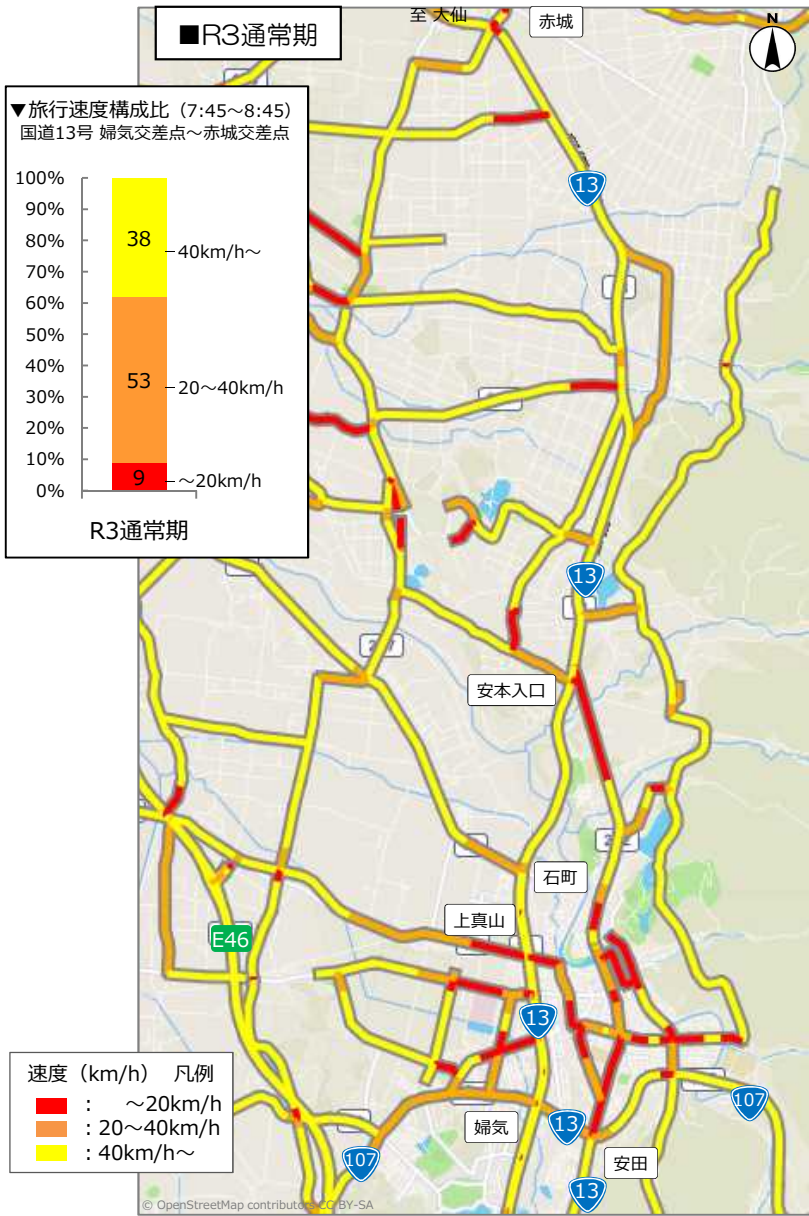


- 凡例
- 10km/h未満
 - 20km/h未満
 - 30km/h未満
 - 40km/h未満
 - 50km/h未満
 - 50km/h以上
 - 速度低下率20%未満
 - 速度低下率50%未満
 - 速度低下率50%以上
- 出典: ETC2.0データ
- ・通常時: R2.9-11(12時間平均)
 - ・R3全面通行止め時: R4.1.11(火) 23時~1.12(水) 0時台、R4.3.6(日) 18時~3.7(月) 1時台
 - ・冬期: R3.12-R4.2(12時間平均)

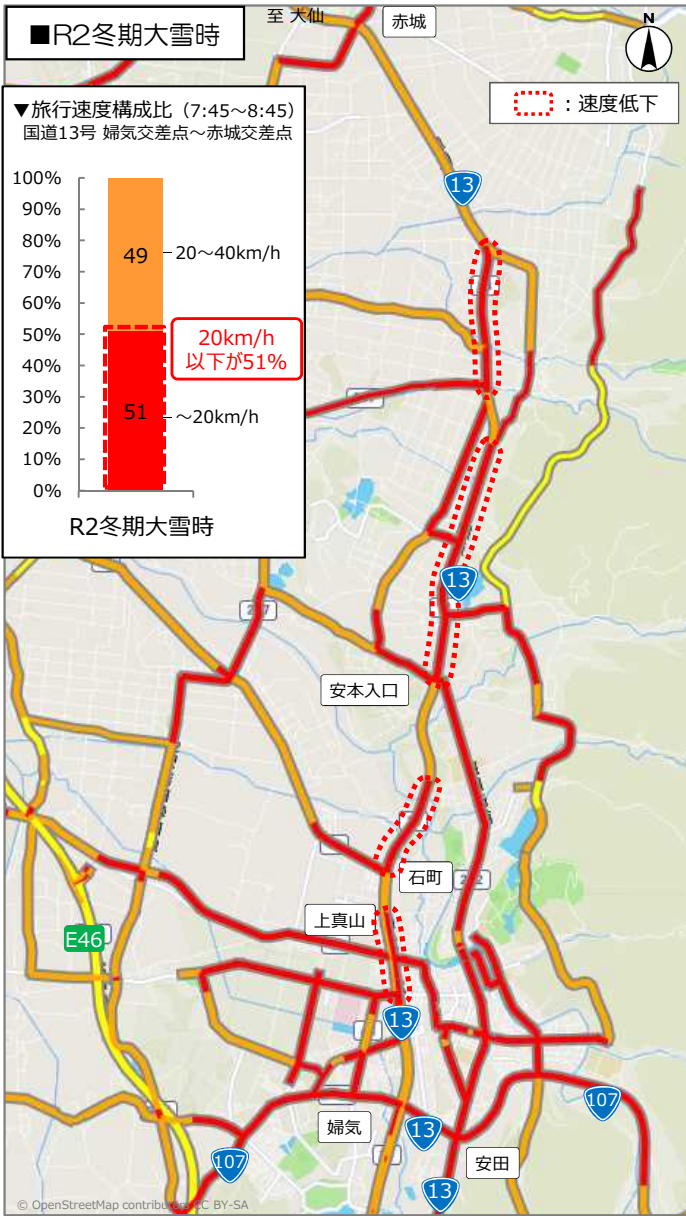
地図出典: 地理院地図に路線番号等を追記して掲載

(9) 昨冬の交通状況について(国道13号 横手市・美郷町)

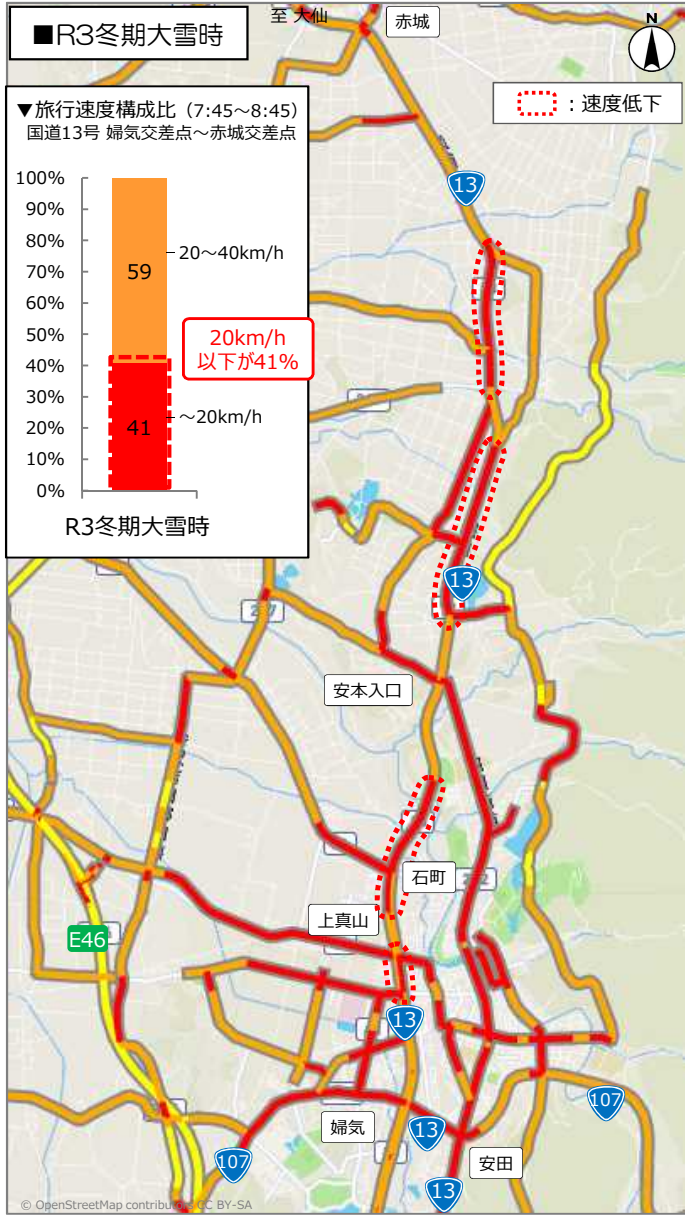
■横手市・美郷町地域において、R3通常期・R2冬期大雪時・R3冬期大雪時の速度を比較。国道13号婦気交差点～赤城交差点間では、R2冬期大雪時で20km/h以下が51%・R3冬期大雪時で20km/h以下が41%となり、著しい速度低下が発生。



出典：ETC2.0プローブデータ (平日・7:45~8:45・上下最低速度、R3通常期：R3.4~6)



出典：ETC2.0プローブデータ (平日・7:45~8:45・上下最低速度、R2冬期：R2.12.16・18日)



出典：ETC2.0プローブデータ (平日・7:45~8:45・上下最低速度、R3冬期：R4.1.13・18日)

(10) 総括

(10)総括

■主要渋滞箇所の対策検討

- ・(都)新都市大通線 イオン秋田東交差点のモニタリングを継続
- ・国道46号 荒川線形改良の特定解除を協議
- ・今後の対策実施予定箇所として、国道13号 上真山交差点の信号現示調整による対策を検討

■道路利用者会議からの要望箇所

- ・要望No.4 大田面交差点の休日やイベント時における速度状況をモニタリング
- ・要望No.35 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点のピンポイント対策を実施

■TDM施策

- ・県央は、秋田市中心部で2回目の実施予定、本荘工業団地周辺で実施継続
- ・県北は、大館市中心部及び、大館・二井田工業団地周辺で実施予定
- ・県南は、横手市中心部で実施予定

■秋田都市圏における交通状況

- ・秋田南拡幅の事業化（R4.4）、冬期の速度悪化

■冬期速度状況

- ・各箇所で著しい速度低下が発生

(11) 今後の進め方

(11)今後の進め方

■主要渋滞箇所対策検討

- 県内56箇所の主要渋滞箇所のモニタリングを継続
- 渋滞箇所対策検討箇所について、実現性も踏まえて抽出
- 小規模対策で効果が見込まれるメニューを検討
- 必要に応じて、交通実態調査、現況交通解析、対策案の効果検証等、適宜、現地確認や道路管理者等の意見照会を行い、対策を検討

■道路利用者会議からの要望箇所

- 速度状況のモニタリングを継続
- 適宜、現地確認や道路管理者等の意見照会を行い、既存の主要渋滞箇所と同様に対策を検討

■TDM施策

- R4年度のTDM施策実施後効果について、次回協議会で報告予定

■次回協議会について

- R5.2月頃開催予定